IWAMIZAWA

消防年報

FIRE DEPT.

2017

平成２８年度導入車両　高規格救急自動車

岩見沢地区消防事務組合

ま　え　が　き

この年報は、岩見沢地区消防事務組合の現況と消防業務に関する諸統計を集録し、今後の消防行政の参考に資するとともに当組合の消防事情を広く紹介するために編集したものです。

各表は、特記したものを除き、現況については平成２９年４月１日現在で、統計資料については平成２８年１月１日から１２月３１日までの記録を集録しました。

平成３０年３月

岩見沢地区消防事務組合

消　　防　　本　　部

２０１７・簡易統計

H29.9.5現在
H29.4.1現在
H28.12.31現在

組合位置

北海道岩見沢市
8条東10丁目2番地47

東経141度46分
北緯43度12分

構成団体

岩見沢市
月形町

人口・世帯数等

人口
86，764人
世帯数
43，546世帯
管轄面積
631．42㎢

消防組織

組合議会議員　9人
管理者　岩見沢市長
副管理者　月形町長
監査委員　2人
公平委員　3人

当初予算

一般会計予算
（千円）
3，171，449

署・支署等

消防本部	1
消防署	1
支署	3
出張所	3
分遣所	1

消防職員

条例定数	148人
現員	147人
平均年齢	36歳10ヶ月
平均勤続年数	16年　6ヶ月

消防団員

条例定数	570人
現員	521人
平均年齢	43歳 11ヶ月
平均勤続年数	12年5ヶ月

消防車両

ポンプ・水槽車	22台
積載車	28台
化学車	1台
救急車	7台
梯子車	1台
救助工作車	1台
その他	14台

消防水利

消火栓
1，003基
防火水槽
167基

危険物施設

危険物施設	500
（内訳）	
貯蔵所	381
取扱所	119

火災件数等

火災件数	３４件
うち	
建物	２２件
林野	１件
車両	２件
その他	９件

出火原因

1位　ストーブ　7件
2位　マッチ、ライター　4件
3位　こんろ、煙突・煙道
電灯・電話等の配線
各3件

火災による死傷者

死者
1人
負傷者
5人

損害見積額

損害見積額
（千円）
156，195

焼損面積

床面積	2，363（㎡）
表面積	80（㎡）
林野	53（a）

救急

出動件数	3，807件
搬送人員	3，537人

救急事故種別

急病	2，313件
一般負傷	538件
交通事故	243件
自損行為	39件
火災	26件
労働災害	34件
他	614件

救助

出動件数	55件
救出人員	44人

消防協力団体

危険物安全協会　1
火防協会　1
防火委員会　1
・幼年消防クラブ12
・少年消防クラブ　2
・女性防火クラブ　1

目　　次

総　務　編

組合の位置と地勢 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
組合を構成する団体の状況 ・・・・・・・・・・ 2
組合消防のあゆみ ・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
歴代役職者 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
消防表彰 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
消防組織 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
消防団組織 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
岩見沢地区消防事務組合議会議員名簿 ・・・ 18
消防職員の現況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
消防職員の勤続年数現況 ・・・・・・・・・・・ 19
消防職員の年齢構成 ・・・・・・・・・・・・・・ 19
消防職員の免許等取得状況 ・・・・・・・・・・ 20
消防職員・団員の学校教育
　及び研修状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
消防団の現況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
消防職員・団員数の推移 ・・・・・・・・・・・ 23
消防職員・団員１人当たりの面積・
　人口・世帯数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
平成２８年度当初予算 ・・・・・・・・・・・・ 24
平成２８年度団体別当初予算 ・・・・・・・・・ 24

警　防　編

通信系統図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
消防機械等及び消防水利の設置状況 ・・・・ 26
緊急通報システム受信状況 ・・・・・・・・・・ 27

予　防　編

指定防火対象物査察実施状況 ・・・・・・・・・ 28
指定防火対象物査察指導状況 ・・・・・・・・・ 29
中高層建築物状況 ・・・・・・・・・・・・・・・ 30
防火管理者選任及び消防計画届出状況 ・・・ 31
建築物同意事務状況 ・・・・・・・・・・・・・・ 33
各種届出状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 34
消防協力団体 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35
幼年・少年消防クラブ
　及び女性防火クラブ状況 ・・・・・・・・・・ 35
岩見沢地区危険物安全協会・岩見沢市火防協会・
岩見沢地区防火委員会
　設立趣旨及び事業内容 ・・・・・・・・・・・・ 36
火災等出動状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
火災状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
時間別火災件数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38
曜日別火災件数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38
四季別火災件数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38
四季別損害額 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38
月別火災発生状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 39
過去５年間の火災推移 ・・・・・・・・・・・・・ 41
過去５年間の出火原因の推移 ・・・・・・・・・ 43
危険物製造所等設置状況 ・・・・・・・・・・・・ 44
危険物製造所等の許可・承認状況 ・・・・・・ 45

救急救助編

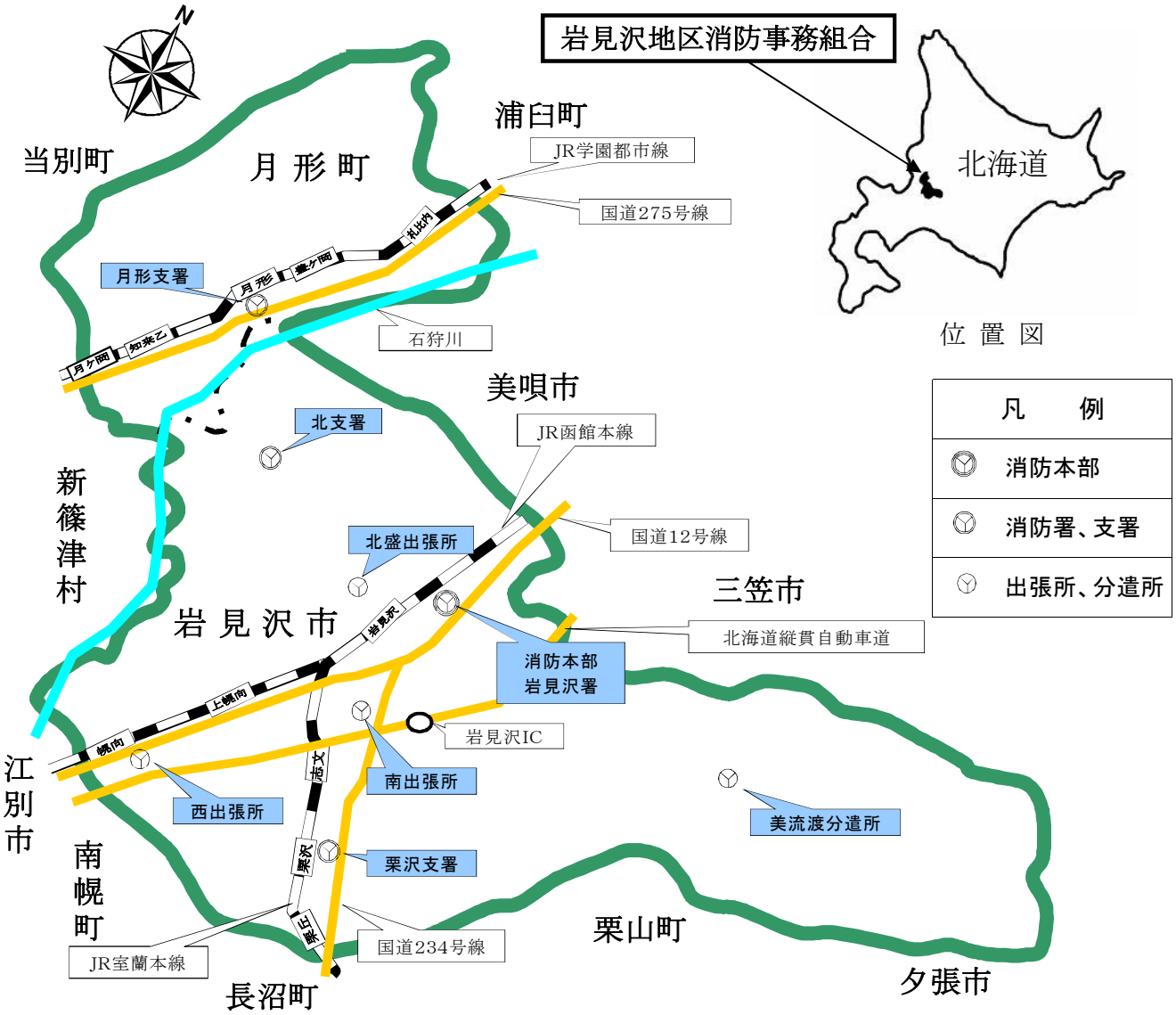
月別の救急出動状況 ・・・・・・・・・・・・・・ 46
時間別救急出動件数 ・・・・・・・・・・・・・・ 47
曜日別救急出動件数 ・・・・・・・・・・・・・・ 47
事故種別救急出動割合 ・・・・・・・・・・・・・ 47
出動場所別救急出動状況 ・・・・・・・・・・・・ 48
過去５年間の救急出動推移 ・・・・・・・・・・ 48
傷病程度別の搬送人員状況 ・・・・・・・・・・ 49
年齢区分別の搬送人員状況 ・・・・・・・・・・ 49
救急隊員が行った応急処置件数 ・・・・・・・・ 50
急病にかかる疾病分類別搬送人員の状況 ・・・ 51
救助事故種別出動件数 ・・・・・・・・・・・・・ 52
救助活動件数・救出人員数調 ・・・・・・・・・・ 52

総　務　編

組合の位置と地勢

岩見沢地区消防事務組合は、昭和４７年４月１日に設立し、岩見沢市、栗沢町、月形町及び北村の１市２町１村で組織されました。その後、平成１８年３月２７日に栗沢町と北村が岩見沢市に編入合併され、現在は１市１町で構成されています。

本部の位置は、東経　１４１度　４６分、北緯　４３度　１２分、組合地形は、石狩平野に広がる緩傾斜地帯で、北は浦臼町、東は美唄市・三笠市、南は夕張市・栗山町に接し、周囲は広大な山地と美しい自然に恵まれています。



消防本部・各署所一覧

平成２９年９月５日現在

名　　称	所在地	建物延面積（㎡）	土地面積（㎡）
消防本部・岩見沢消防署	8条東10丁目2番地47	4,455.08	6,600.60
北盛出張所	北本町西2丁目1番地	177.52	930.00
南出張所	南町8条4丁目5番11号	296.00	1,046.21
西出張所	中幌向町71番地7	321.78	2,580.80
栗沢支署	栗沢町東本町19番地	706.52	1,135.83
北支署	北村赤川586番地2	417.43	625.00
栗沢支署美流渡分遣所	栗沢町美流渡栄町93番地2	616.80	1,043.63
月形支署	月形町1047番地13	766.76	4,043.42

組合を構成する団体の状況

市町村名	人　口 （人）	世 帯 数 （世帯）	面　積 （㎢）	市　町　長　名
岩 見 沢 市	83,383	41,818	481.02	市長　　松　野　　哲
月　形　町	3,381	1,728	150.40	町長　　上　坂　隆　一
合　計	86,764	43,546	631.42	

岩見沢市

明治１７年、岩見沢村として誕生。明治３９年には町制施行、昭和１８年には市に昇格。北海道の中心部に位置し、交通の要衝として発展した。

明治の初期、幌内煤田（炭鉱）開発のため札幌～幌内間の道路開削が始められ、工事に従事する者のための休泊所が設けられた。ここで浴（ゆあみ）をし疲れを癒したことから「浴澤（ゆあみさわ）」と称され、後に転化して「岩見澤（いわみざわ）」となったといわれている。

平成１８年３月２７日、市町村合併により栗沢町、北村が編入された。

月 形 町

明治１４年、北海道最初の監獄となる「樺戸集治監（かばとしゅうちかん）～後に樺戸監獄と改称」の設置により、北海道空知管内第１号の村として誕生。昭和２８年には町制が施行された。

「樺戸集治監」に収容された国事犯や凶悪犯たちは道路開削など道央開拓の任にあたるという特異な開拓の歴史を持つ。町名は、集治監の初代典獄である月形潔（つきがたきよし）の姓に由来する。

組合消防のあゆみ

昭和47年　4月　1日	岩見沢地区消防事務組合発足
	（岩見沢市、栗沢町、月形町、北村の広域消防体制）
	職員7人増員し、総員106人
5月11日	消防操法の基準制定
7月20日	北消防団、小型動力ポンプ付積載車2台配備
8月　1日	北海道消防操法訓練大会 岩見沢消防団第10分団 小型動力ポンプ操法の部優勝
9月　5日	岩見沢署、消防ポンプ自動車寄贈（日本損害保険協会）
20日	消防本部、新庁舎竣工（延面積1,773㎡　工事費101,000千円）
26日	岩見沢署、連絡車配備
12月　4日	岩見沢署、消防ポンプ自動車配備
7日	栗沢支署、水槽付消防ポンプ自動車配備
15日	北分遣所、庁舎竣工（延面積333.9㎡　工事費17,997千円）
昭和48年　1月21日	岩見沢市2条西3丁目繁華街で火災（焼損棟数、4棟6戸）
30日	月形消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
3月26日	岩見沢署、救急自動車寄贈（日本自動車工業会、3Ｂ型）
31日	栗沢支署、庁舎竣工（延面積634.39㎡　工事費33,082千円）
4月　1日	防火管理規程を制定
	職員12人増員し、総員118人
8月18日	岩見沢署、オルゴール寄贈（山田治夫氏）
11月12日	月形出張所、水槽付消防ポンプ自動車配備
22日	北海道消防協会会長に倉増新八郎団長就任
12月10日	北分遣所、水槽付消防ポンプ自動車配備
昭和49年　1月10日	日本消防協会副会長に倉増新八郎団長就任
30日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
4月　1日	職員3人増員し、総員121人
	予防事務規程を制定
	月形出張所が月形支署、北分遣所が北支署となる
7月　5日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
9日	岩見沢署、指揮車配備
12日	第26回北海道消防大会を岩見沢市で開催（岩見沢スポーツセンター）
20日	岩見沢市2条西3丁目繁華街で火災（焼損面積1,188㎡）
8月14日	岩見沢署、照明車配備
11月　1日	岩見沢署、当直隊長を消防司令とし、2人配備
12月24日	栗沢支署、消防ポンプ自動車配備
27日	月形支署、指揮車寄贈（元消防団長、福居氏）
28日	岩見沢署、北盛出張所開設（10人配備）
昭和50年　1月　1日	職員1人増員し、総員122人
3月　4日	岩見沢署、消防ポンプ自動車、水槽付消防ポンプ自動車配備
4月　1日	職員5人増員し、総員127人
5月28日	北支署、指揮車配備
8月23日	台風6号で集中豪雨により被害甚大
	（降水量、岩見沢地区199ｍｍ、栗沢地区180ｍｍ、月形地区　床上浸水212戸、床下浸水74戸、北地区　床上浸水432戸、床下浸水329戸、避難者1,032人）

9月11日	岩見沢署、広報車寄贈　栗沢支署、指揮車寄贈(空知信用金庫)
23日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
27日	北支署、救助用3人乗ボート寄贈(月形ライオンズクラブ)
28日	岩見沢署、大型水槽車配備
12月　5日	栗沢、月形、北支署消防無線電話機(超短波基地局)設置
昭和51年　1月16日	栗沢支署、美流渡分遣所庁舎竣工(延面積　616.80㎡　工事費　78,100千円)
2月14日	栗沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
4月　1日	全道の広域消防組合の数44組合184市町村に達する
7月15	全国消防長会広報常任委員会を岩見沢万景閣で開催
～16日	(東京消防庁　村山茂直総監来岩)
8月21日	岩見沢署、救助艇寄贈(岩見沢ライオンズクラブ)
9月30日	栗沢消防団、小型動力ポンプ付積載車2台配備
11月29日	岩見沢署、消防ポンプ自動車配備
12月　2日	栗沢支署、消防ポンプ自動車配備
昭和52年　9月25日	栗沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
11月15日	岩見沢消防80周年記念式典及び記念誌刊行
12月　7日	岩見沢署、救急自動車寄贈(日本損害保険協会、3Ｂ型)
昭和53年　4月　1日	岩見沢署、幌向分遣所開設
	職員2人増員し、総員129人
7月10日	北消防団､小型動力ポンプ2台配備
20日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ配備
9月　8日	岩見沢市夜間急病センター開所
20日	北消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
22日	栗沢支署美流渡分遣所に消防無線電話機(超短波)設置
10月31日	月形支署、大型水槽車配備
12月28日	月形支署、救急自動車寄贈(日本損害保険協会、2Ｂ型)
昭和54年　8月　8日	北消防団、小型動力ポンプ配備
10月11日	岩見沢署、消防無線電話機(超短波共通波)設置
11月13日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
30日	栗沢支署、消防ポンプ自動車配備
昭和55年　6月　7日	岩見沢署、指導査察車寄贈(岩見沢ライオンズクラブ)
11月　4日	月形消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
12月19日	北支署、小型動力ポンプ付水槽車配備
22日	岩見沢署、消防ポンプ自動車配備
	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
26日	栗沢支署、小型動力ポンプ付水槽車配備
昭和56年　2月　2日	月形支署、無線式サイレン吹鳴装置設置(札比内)
2月11日	岩見沢消防団、日本消防協会表彰旗受章
4月　1日	職員4人増員し、総員133人
8月　3	台風12号による集中豪雨、降水量423ｍｍ史上最高示す。
～4日	北村、岩見沢市幌向、栗沢町方面避難(避難者、岩見沢1,600余人)
9月17日	岩見沢署、消防無線電話機(超短波救急波)複信方式に変更
10月　1日	防火対象物にかかる防火基準適合表示、公表制度実施要綱を定める
12月　7日	岩見沢署、水槽付消防ポンプ自動車配備

17日	北支署、救助用6人乗ボート寄贈(ライオンズクラブ国際協会)
昭和57年 4月 1日	岩見沢署、南出張所開設(面積296.0㎡　工事費65,100千円)
	職員7人増員し、総員140人
6月 8日	岩見沢署、連絡車配備
8月 1日	岩見沢地区少年婦人防火委員会設立
18日	岩見沢署、水槽付消防ポンプ自動車配備
26日	北消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
10月26日	栗沢支署、小型動力ポンプ付水槽車配備
昭和58年 4月19日	岩見沢署、救助工作車寄贈(日本損害保険協会)
7月16日	北消防団、小型動力ポンプ配備
29日	北海道消防操法訓練大会で栗沢消防団が小型ポンプ操法の部で優勝
10月18日	岩見沢署、消防ポンプ自動車配備
11月24日	岩見沢署、救急自動車配備(3Ｂ型)
26日	岩見沢署、南出張所に救急自動車配備
昭和59年 2月17日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
4月 1日	職員3人(岩見沢署)増員し、総員143人
9月21日	岩見沢署、広報車寄贈(日本消防協会)
22日	岩見沢署、消防ポンプ自動車配備
昭和60年 4月18日	北支署、ホース乾燥塔新設
30日	ボート転覆事故(岩見沢大正池)高校生4人死亡
8月30日	栗沢支署、指揮車配備
10月17日	北支署、消防庁舎物品庫増築(増築面積21.29㎡　工事費2,480千円)
29日	栗沢支署、サイレン吹鳴無線制御装置設置
12月14日	北消防団第2分団機械器具置場新築(面積39.60㎡　工事費4,450千円)
24日	岩見沢消防団第17分団機械器具置場兼団員詰所新築
	(面積215.30㎡　工事費24,100千円)
昭和61年 4月30日	水難事故(幾春別川)幼女1人不明
6月 5日	岩見沢署、レスキューツール配備
10月 8日	岩見沢署、水槽付消防ポンプ自動車配備
15日	岩見沢署、テレホンガイド装置設置(TEL24－0119)
25日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
12月30日	岩見沢署、総合指令台設置
昭和62年 1月 1日	岩見沢署、消防情報地図検索装置設置
8月21日	全国消防救助技術大会(千葉市)
	岩見沢署　竹本消防士、はしご登はんに出場し入賞
29日	栗沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
9月 7日	月形支署、消防ポンプ自動車配備
10月28日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
11月26日	岩見沢署、指揮車配備
12月 1日	北消防団第4分団機械器具置場新築(面積39.60㎡　工事費6,000千円)
23日	北消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
昭和63年 2月 9日	岩見沢署、救助資機材配備
24日	電話集中監視システム設置
3月30日	組合管内無線中継所設置

4月　1日	職員2人(栗沢支署1人、北支署1人)増員し、総員145人
6月15日	栗沢支署、救急自動車配備(2Ｂ型)
17日	月形支署、指令車配備
9月12日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
25日	岩見沢署、救急自動車配備(2Ｂ型)
28日	岩見沢署、救助資機材配備
	北支署、庁舎増改築(事務室23.04㎡　工事費10,450千円)
	北消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
29日	北消防団第3分団機械器具置場新築(面積37.44㎡　工事費6,380千円)
	北消防団第5分団機械器具置場新築(面積37.44㎡　工事費6,470千円)
11月　7日	栗沢支署、水槽付消防ポンプ自動車配備
26日	岩見沢署、化学消防ポンプ自動車配備
12月24日	北消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
平成元年　5月25日	全国消防長会広報防災委員会常任委員会及び第18回広報委員会を岩見沢観光ホテルで開催(自治省消防庁福沢洋治理事官 外46人来岩)
6月19日	栗沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
8月25日	全国消防救助技術大会(名古屋市)
	岩見沢署　館・平野消防士長、ロープ応用登はんに出場し入賞
9月　8日	北消防団第6分団機械器具置場新築(面積37.44㎡　工事費7,982千円)
10月　7日	岩見沢署、無停電電源装置設置
24日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車2台配備
30日	岩見沢署、車庫排気ガス排出装置設置
31日	北支署、車庫改築
11月27日	岩見沢署、消防ポンプ自動車配備
12月　4日	上幌向コミュニティー消防センター新築
	(面積79.49㎡　工事費10,351千円)
14日	月形支署、庁舎建設用地購入
16日	北消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
平成　2年　2月　3日	北支署、水槽付消防ポンプ自動車配備
3月10日	岩見沢消防署西出張所開設(面積277.60㎡　工事費86,664千円)
29日	栗沢支署、サイレン遠隔制御受信機設置
5月30日	栗沢支署、美流渡分遣所・万字分遣所サイレン設置
10月　8日	北支署、2階会議室改築
29日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
30日	月形支署、広報用放送設備、消防・救急指令装置、モーターサイレン設置
11月14日	月形支署、庁舎新築開設(面積766.76㎡　工事費200,442千円)
30日	岩見沢消防団第14分団機械器具置場新築(面積39.74㎡　工事費5,459千円)
	岩見沢消防団第4分団サイレン塔設置
平成　3年　3月14日	岩見沢署、車庫増築(面積66.47㎡　工事費18,725千円)
20日	岩見沢署、車庫2棟新築(6東1 45.00㎡　6東4 50.00㎡　工事費22,570千円)
4月　1日	職員3人(栗沢支署2人、月形支署1人)増員し、総員148人
6月　7日	上幌向婦人防火クラブに日本消防協会より防火広報車寄贈
7月26日	北海道消防操法訓練大会(消防学校)岩見沢消防団ポンプ車操法の部準優勝
11月　5日	北消防団、小型動力ポンプ付積載車配備

22日	月形支署、水槽付消防ポンプ自動車配備
12月20日	岩見沢署、はしご付消防自動車配備
平成 4年 3月 4日	岩見沢消防団、消防庁長官表彰竿頭綬受章
5月28日	岩見沢地区危険物安全協会20周年記念式典(平安閣)
7月 7日	組合設立20周年記念演習(9条東みなみ公園)、式典(岩見沢ｽﾎﾟｰﾂｾﾝﾀｰ)
21日	月形支署、折りたたみ式アルミボード配備
8月28日	全国消防救助技術大会(千葉市)
	岩見沢署　竹本消防士長･藤原消防士、ロープ応用登はんに出場し入賞
9月30日	岩見沢消防団第15分団機械器具置場改修
10月30日	岩見沢消防団第4分団待機室改修
12月 3日	岩見沢署、小型動力ポンプ付水槽車配備
平成 5年 1月18日	月形消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
31日	北盛・南出張所自動車排気ガス排出装置設置
3月22日	東出張所、自動車排気ガス排出装置設置
4月 1日	岩見沢消防団女性消防団員入団式(10人)
7月 2日	北支署、救助艇及びボートトレーラー配備
8月23日	月形支署、日本赤十字社月形分区より救急自動車貸与
10月 8日	消防行政管理者研修(ＪＩＣＡ研修員　8人)視察来庁
18日	栗沢消防団、消防ポンプ自動車配備
28日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
11月15日	稔町コミュニティー消防センター新築(面積91.09㎡　工事費17,000千円)
平成 6年 2月15日	岩見沢署、消防指令装置設置
18日	岩見沢署、指導査察車寄贈(岩見沢ロータリークラブ)
8月12日	西川町コミュニティー消防センター新築(面積91.09㎡　工事費18,150千円)
	サイレン吹鳴無線制御装置設置
25日	全国消防救助技術大会(京都市)
	岩見沢署　竹本消防士長･藤原消防士、ロープ応用登はんに出場し入賞
9月18日	栗沢支署、消防無線電話機(超短波基地局)設置
27日	月形消防団第2分団詰所改築(156㎡の内63.5㎡改築　工事費7,745千円)
10月14日	消防行政管理者研修(ＪＩＣＡ研修員　8人)視察来庁
平成 7年 2月 3日	岩見沢署、水槽付消防ポンプ自動車配備
22日	栗沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
3月24日	月形支署、月形消防団緊急伝達システム設置
4月 2日	栗沢消防団女性消防団員入団式(11人)
9月 6日	女性消防団員空知地方支部ブロック大会(北村)　194人
11日	岩見沢署、救急自動車寄贈(北海道共済農業協同組合連合会)
11月 8日	消防行政管理者研修(ＪＩＣＡ研修員　8人)視察来庁
30日	北支署、消防無線電話機(超短波基地局)設置
平成 8年 7月25日	北海道消防操法訓練大会、北消防団小型ポンプ操法の部　準優勝
8月 1日	月形消防団女性消防団員入団式(5人)
9月30日	北消防団第6分団第1班機械器具置場新築
	サイレン吹鳴無線制御装置設置(面積736㎡　工事費12,368千円)
10月 8日	第23回全道消防職員意見発表大会道央地区予選会(岩見沢市)
12月20日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備

平成 9年 7月 6日	岩見沢消防公設100年記念行事　記念式典及び記念誌刊行
7月 6日	岩見沢消防記念碑移設(消防庁舎横)
29～30 日	緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練(札幌市)
9月26日	北支署、無線統制装置整備
10月31日	栗沢支署、防火水槽整備(栗沢工業団地、ひばりが丘団地)
12月25日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
平成10年 5月20日	岩見沢消防団、積載車配備
28～29 日	全国消防長会広報防災委員会(岩見沢市)
8月 7日	栗沢支署、消防指令車配備
9月 6日	月形消防公設100周年　記念式典・消防演習
11月 9日	岩見沢署、救急自動車配備
12月25日	北支署、小型動力ポンプ付水槽車配備
平成11年 3月 5日	栗沢消防団、中谷団長消防庁長官表彰功労章受章(東京都)
4月10日	北支署、地図検索情報システム導入
6月27日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
8月 5日	岩見沢署、庁舎無線塔改修工事
9月13日	栗沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
27日	月形支署、小型動力ポンプ付水槽車配備
平成12年 2月 9日	栗沢消防団、日本消防協会表彰旗受章
	月形消防団、日本消防協会竿頭綬受章
3月 8日	月形消防団、丸山団長消防庁長官表彰功労章受章(東京都)
	岩見沢地区消防事務組合消防本部・岩見沢消防団、消防庁長官表彰旗受章
4月20 ～27日	広域応援隊派遣(有珠山)
7月27日	北海道消防操法訓練大会、栗沢消防団小型ポンプ操法の部で優勝
9月13日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
18日	栗沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
25日	月形支署、通信指令卓整備
10月19日	全国消防操法訓練大会、栗沢消防団出場(神奈川県横浜市)
30日	栗沢支署、救急車寄贈(ＪＡ共済連)
12月 7日	栗沢支署消防庁舎増改築工事
12月10日	ＪＲ岩見沢駅舎　全焼
平成13年 2月27日	月形消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
3月 8日	月形消防団、消防庁長官表彰竿頭綬受章
8月23日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
9月10日	北消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
10月13日	消防本部・岩見沢署、庁舎屋上防水工事
12月17日	栗沢支署、小型動力ポンプ付水槽車配備
21日	月形消防団、小型動力ポンプ付水槽車配備
平成14年 1月21日	岩見沢署、北盛出張所に水槽付消防ポンプ自動車配備
6月29日	岩見沢地区消防事務組合設立30周年記念演習(市役所駐車場)
8月21日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車2台配備
30日	北支署、指揮車配備
9月 1日	公設栗沢消防団100周年記念事業（式典・消防演習）

11月　8日	消防本部・岩見沢署、消防庁舎屋上防水改修工事
12日	美流渡分遣所庁舎耐震改修工事
平成15年　7月24日	北海道消防操法訓練大会、月形消防団ポンプ車操法の部で優勝
9月24日	岩見沢署、南出張所救急車配備（寄贈ＪＡ共済連）
10月23日	全国消防長会広報防災委員会常任委員会（岩見沢市）
平成16年　1月30日	岩見沢署、救助工作車Ⅱ型配備
2月24日	月形支署、指揮車配備
3月18日	北消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
12月10日	岩見沢署、南出張所に水槽付消防ポンプ自動車配備
平成17年　2月10日	北消防団、日本消防協会表彰旗受章
3月　4日	北消防団、外崎団長消防庁長官表彰功労章受章（東京都）
	栗沢消防団、消防庁長官表彰竿頭綬受章
8月25日	全国消防救助技術大会(さいたま市)
	岩見沢署　荒井消防士、ロープ登はんに出場し入賞
	月形支署　辻･稲井消防士長、ロープ応用登はんに出場
8月29日	岩見沢署、照明搬送車配備
10月　3日	月形支署、救急自動車配備（寄贈ＪＡ共済連）
10月21日	岩見沢署、消防ポンプ自動車配備
11月16日	栗沢支署、消防ポンプ自動車配備
平成18年　3月　2日	北消防団、消防庁長官表彰竿頭綬受章
3月27日	市町村合併（栗沢町及び北村が岩見沢市に編入）により組合の構成団体が岩見沢市、月形町の１市１町となる
11月29日	栗沢支署美流渡分遣所、小型動力ポンプ付水槽車配備
平成19年　1月26日	岩見沢署南出張所、消防ポンプ自動車配備
10月26日	岩見沢署東出張所、消防ポンプ自動車配備
12月26日	岩見沢署、救急自動車配備
平成20年　1月　5日	月形消防公設110周年記念消防出初式
4月　1日	岩見沢消防団に栗沢消防団と北消防団が統合
7月　5 ～11日	北海道洞爺湖サミット（7月7日～9日）開催にあたり、消防特別警戒のため人員及び車両等派遣
8月31日	月形消防公設110周年記念消防演習
11月21日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
11月27日	岩見沢署、災害対応特殊化学消防ポンプ自動車Ⅲ型配備
平成21年　2月13日	月形消防団、日本消防協会表彰旗受章
3月　6日	月形消防団、消防庁長官表彰旗受章
3月27日	岩見沢市水防団（北村地区、栗沢地区）廃止に伴い、岩見沢消防団の水防活動管轄区域が岩見沢市全域となる
4月　1日	岩見沢地区消防事務組合消防団協力事業所表示制度実施
7月23日	北海道消防操法訓練大会、岩見沢消防団小型ポンプ操法の部で優勝
8月20日	全国消防救助技術大会（横浜市）
	岩見沢署　成田・吉田（光）消防士、ロープ応用登はんに出場し入賞
9月　1日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
12月　9日	栗沢支署、水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型配備
平成22年　3月15日	岩見沢署、緊急通信指令装置設置

3月30日	月形消防団、消防ポンプ自動車配備
6月　1日	岩見沢署、救助艇配備
9月22日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
9月25日	岩見沢署、指揮車配備　岩見沢署北盛出張所、消防ポンプ自動車配備
10月25日	岩見沢署、救急自動車配備（寄贈ＪＡ共済連）
平成23年　3月16 ～21日	東日本大震災発生（3月11日）に伴い、宮城県石巻市に緊急消防援助隊（第二次派遣隊　救助隊）として人員及び車両等派遣
4月　1 ～　7日	上記震災に対し、宮城県石巻市に緊急消防援助隊（第七次派遣隊　救助隊）として人員及び車両等派遣
4月　1日	岩見沢消防団、女性分団発足
9月　8日	消防長 高橋広、救急功労者表彰受賞（東京都）
11月　8日	災害発生時における災害関連機関と月形町の情報共有に関する協定調印
11月12日	岩見沢署、東出張所に水槽付消防ポンプ自動車配備
平成24年　3月28日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車2台配備
6月20 ～22日	ＩＦＣＡＡ国際消防救助隊合同訓練（札幌市） 緊急消防援助隊北海道合同訓練(札幌市)
9月　9日 ～12日	局地的な大雨により南利根別川が氾濫。南町・大和地区を中心とした市内全域各所で道路冠水や住宅浸水等の被害。 （住宅被害：床上浸水7棟、床下浸水85棟　　冠水被害：158.9ha）
9月26日	岩見沢署、資機材搬送車配備
10月　1日	岩見沢、月形119番通信業務一元化
11月14日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
平成25年　2月28日	月形支署、水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（ＣＡＦＳ）配備
10月　3日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車1台配備
10月　5日	岩見沢市安全安心防災合同パレード
10月11 ～12日	緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練(苫小牧市)
11月25日	消防団120年・自治体消防65周年記念大会（東京都）
平成26年　2月　4日	岩見沢署、指導査察車配備
2月12日	北支署、水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（ＣＡＦＳ）配備
10月29日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車1台配備
10月30日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車1台配備
11月27日	岩見沢署、人員搬送車配備
平成27年　9月30日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車1台配備
10月22日	岩見沢署西出張所、救急自動車配備（寄贈ＪＡ共済連）
10月28 ～29日	緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練(岩手県)
11月13 ～14日	第５回　緊急消防援助隊全国合同訓練(千葉県)
12月11日	岩見沢署栗沢支署、救急自動車配備
平成28年　4月　1日	消防救急デジタル無線運用開始
9月29日	岩見沢署南出張所、救急自動車配備
11月25日	月形支署、消防団サイレン遠隔制御装置設置
12月　1日	岩見沢署西出張所、車庫新築(44.00㎡　工事費13,472千円)

歴代役職者

管理者

平成２９年４月１日現在

No.	代	氏名	就任年月日	備考
1	初　代	国　兼　孝　治	Ｓ４７．　４．　１	
2	第２代	能　勢　邦　之	Ｈ　２．１０．２０	
3	第３代	渡　辺　孝　一	Ｈ１４．１１．１２	
4	第４代	松　野　　哲	Ｈ２４．　９．　９	

消防長

No.	代	氏名	就任年月日	備考
1	第６代	後藤田　章　二	Ｓ４７．　４．　１	
2	第７代	珍　田　卓　幸	Ｓ４８．　６．　１	
3	第８代	杉　浦　公　亮	Ｓ４９．１２．２１	
4	第９代	谷　内　三　郎	Ｓ５３．１２．２８	
5	第１０代	藤　本　良　雄	Ｓ５８．　６．　１	
6	第１１代	荒　川　　清	Ｓ５９．　６．　１	S60.12.1～H61.3.31署長兼務
7	第１２代	坂　本　和　芳	Ｓ６２．１０．　１	
8	第１３代	藤　原　幸　彦	Ｈ　２．　４．　１	
9	第１４代	嵐　　幸　雄	Ｈ　６．　４．　１	
１０	第１５代	菅　田　征　夫	Ｈ　７．１０．　１	
１１	第１６代	松　尾　秀　壽	Ｈ１２．　４．　１	
１２	第１７代	浜　本　　猛	Ｈ１３．　４．　１	H13.4.1～H15.3.31署長兼務
１３	第１８代	鈴　木　浩　之	Ｈ１５．　４．　１	
１４	第１９代	千　葉　勝　美	Ｈ２０．　４．　１	
１５	第２０代	高　橋　　広	Ｈ２１．　４．　１	
１６	第２１代	安　田　　勉	Ｈ２４．　４．　１	
１７	第２２代	水　上　勝　則	Ｈ２６．　４．　１	
１８	第２３代	北　　敏　之	Ｈ２７．　４．　１	

消防署長

No.	代	氏名	就任年月日	備考
1	第３代	佐　藤　吉　松	Ｓ４７．　４．　１	
2	第４代	斎　藤　友　一	Ｓ４７．　６．　１	
3	第５代	田　公　典　義	Ｓ５９．　６．　１	
4	第６代	出　口　正　敏	Ｓ６０．　４．　１	
5	第７代	荒　川　　清	Ｓ６０．１２．　１	
6	第８代	木　村　鉄五郎	Ｓ６１．　４．　１	
7	第９代	中　山　　昇	Ｈ　９．　４．　１	
8	第１０代	浜　本　　猛	Ｈ１０．　４．　１	
9	第１１代	道　下　栄　司	Ｈ１５．　４．　１	
１０	第１２代	千　葉　勝　美	Ｈ１７．　４．　１	
１１	第１３代	高　橋　　広	Ｈ２０．　４．　１	
１２	第１４代	安　田　　勉	Ｈ２１．　４．　１	
１３	第１５代	水　上　勝　則	Ｈ２４．　４．　１	
１４	第１６代	北　　敏　之	Ｈ２６．　４．　１	
１５	第１７代	館　　守	Ｈ２７．　４．　１	

議長

平成２９年６月２９日現在

No.	代	氏名	就任年月日	備考
1	初　代	笠原　喜平治	Ｓ４７．４．１	
2	第２代	石尾　源治	Ｓ４８．７．３０	
3	第３代	松下　久信	Ｓ５０．５．２７	
4	第４代	安彦　昭	Ｓ５４．５．２９	
5	第５代	森本　和男	Ｓ５６．３．２５	
6	第６代	宮越　善三	Ｓ５８．５．１３	
7	第７代	滝本　常吉	Ｓ６０．４．１１	
8	第８代	辰田　義太郎	Ｓ６１．１２．２２	
9	第９代	細岡　典昭	Ｓ６２．６．２３	
１０	第１０代	中川　数男	Ｈ　１．６．３０	
１１	第１１代	瀬能　晃	Ｈ　３．６．１０	
１２	第１２代	安藤　冨夫	Ｈ　５．６．１１	
１３	第１３代	中田　猛	Ｈ　７．６．１	
１４	第１４代	高橋　義明	Ｈ　９．５．１９	
１５	第１５代	富岡　潤美	Ｈ１１．６．４	
１６	第１６代	村上　勝則	Ｈ１３．６．１４	
１７	第１７代	仁志　紘一	Ｈ１５．６．６	
１８	第１８代	山本　賢一	Ｈ１７．６．２９	
１９	第１９代	鎌田　誠	Ｈ１９．６．２１	
２０	第２０代	伊澤　幸信	Ｈ２１．６．１８	
２１	第２１代	笹島　清一	Ｈ２３．６．２３	
２２	第２２代	野尻　清	Ｈ２５．６．２６	
２３	第２３代	太田　博之	Ｈ２７．７．７	
２４	第２４代	石黒　武美	Ｈ２９．６．２９	

副議長

No.	代	氏名	就任年月日	備考
1	初　代	箕田　重一	Ｓ４７．４．１	
2	第２代	山本　光義	Ｓ５０．５．２７	
3	第３代	武田　貞光	Ｓ５４．５．２９	
4	第４代	斉藤　孝敏	Ｓ５８．５．３０	
5	第５代	今　久男	Ｓ６２．６．２３	
6	第６代	羽根　久生	Ｈ　１．６．３０	
7	第７代	鎌田　賢一	Ｈ　３．６．１０	
8	第８代	町田　一雄	Ｈ　５．６．１１	
9	第９代	小野　英夫	Ｈ　７．６．１	
１０	第１０代	坂本　昇	Ｈ　９．６．２３	
１１	第１１代	小友　寛光	Ｈ１１．６．４	
１２	第１２代	吉田　義一	Ｈ１３．６．１４	
１３	第１３代	尾田　則幸	Ｈ１５．６．６	
１４	第１４代	安藤　勝芳	Ｈ１７．６．２９	
１５	第１５代	安藤　勝芳	Ｈ１８．５．１６	
１６	第１６代	宮元　哲夫	Ｈ１９．６．２１	
１７	第１７代	金澤　博	Ｈ２３．６．２３	
１８	第１８代	大釜　登	Ｈ２７．７．７	

岩見沢消防団長　　平成２９年４月１日現在

No.	代	氏名	就任年月日	備考
1	第２代	倉　増　　新八郎	Ｓ４７．　４．　１	
2	第３代	吉　本　　利　之	Ｓ５７．　４．１	
3	第４代	坂　上　　長　蔵	Ｓ５９．　４．　１	
4	第５代	柿　本　　良　三	Ｓ６２．　４．　１	
5	第６代	平　木　　忠　男	Ｈ　８．　４．　１	
6	第７代	坂　尾　　尚　哉	Ｈ１１．　４．　１	
7	第８代	大久保　　恒　夫	Ｈ１７．　４．　１	
8	第９代	松　井　　英　雄	Ｈ２３．　４．　１	

月形消防団長

No.	代	氏名	就任年月日	備考
1	第５代	福　居　　憲　吾	Ｓ４７．　４．　１	
2	第６代	桑　原　　孝　一	Ｓ５５．　６．２７	
3	第７代	丸　山　　秀　郎	Ｈ　３．　４．　１	
4	第８代	亀　倉　　勝　幸	Ｈ１２．　４．　１	
5	第９代	門　脇　　芳　夫	Ｈ１７．　４．　１	
6	第１０代	山　田　　啓　一	Ｈ２８．　４．　１	

旧栗沢消防団長　　Ｈ２０．４．１岩見沢消防団と統合

No.	代	氏名	就任年月日	備考
1	第３代	渡　辺　　正　信	Ｓ４７．　４．　１	
2	第４代	吉　田　　定　男	Ｓ５３．　９．　１	
3	第５代	早　川　　二三四	Ｓ５９．　４．　１	
4	第６代	中　谷　　茂	Ｈ　５．　９．　１	
5	第７代	西　村　　康　徳	Ｈ１６．　４．　１	
6	第８代	荒　井　　弘	Ｈ１９．　４．　１	

旧北消防団長　　Ｈ２０．４．１岩見沢消防団と統合

No.	代	氏名	就任年月日	備考
1	第２代	渡　辺　　一　一	Ｓ４７．　４．１	
2	第３代	岩　田　　秀　夫	Ｓ５９．　２．　１	
3	第４代	外　崎　　善　一	Ｈ　７．　４．　１	
4	第５代	鈴　内　　拓　雄	Ｈ１８．　４．　１	

消　防　表　彰

褒　　章

平成２９年４月１日現在

氏　名	区　分　（年）		所属
倉増新八郎	藍綬褒章	（昭42）	岩見沢
	紺綬褒章	（昭48）	
	藍綬褒章	（昭48）	
福居　憲吾	紺綬褒章	（昭50）	月　形
	藍綬褒章	（昭55）	
渡辺　一一	藍綬褒章	（昭53）	北
桑原　孝一	藍綬褒章	（平 3）	月　形

叙 位・叙 勲

氏　名	区　分　（年）		所属
深見松太郎	勲五等双光旭日章	（昭40）	岩見沢
	従五位	（昭50）	
村上　源一	勲五等瑞宝章	（昭47）	〃
	従五位	（平 6）	
米川富三郎	勲六等単光旭日章	（昭47）	栗　沢
平田　常雄	勲六等単光旭日章	（昭48）	〃
大友　信夫	勲六等瑞宝章	（昭49）	岩見沢
	正七位	（昭52）	
長谷川栄吉	勲七等瑞宝章	（昭49）	〃
藤林　政蔵	勲七等瑞宝章	（昭49）	〃
菊谷　　晋	勲七等青色桐葉章	（昭50）	〃
笹木　光則	勲七等青色桐葉章	（昭50）	月　形
土谷　久一	勲六等単光旭日章	（昭50）	栗　沢
加藤　三雄	勲六等瑞宝章	（昭51）	岩見沢
河合　耕吉	勲六等瑞宝章	（昭52）	栗　沢
大山　直吉	勲六等瑞宝章	（昭52）	岩見沢
高野　寅治	勲七等瑞宝章	（昭52）	〃
渡辺　正信	勲五等瑞宝章	（昭53）	栗　沢
磯野　芳雄	勲六等瑞宝章	（昭53）	岩見沢
沢田　政市	勲七等瑞宝章	（昭54）	〃
中村　武雄	勲四等瑞宝章	（昭54）	〃
	従五位	（平 9）	
小林　林蔵	勲六等瑞宝章	（昭54）	〃
橋本　岩雄	勲七等青色桐葉章	（昭55）	〃
及川　孝志	勲六等単光旭日章	（昭55）	栗　沢
荒井　鴻二	勲七等青色桐葉章	（昭55）	岩見沢
杉田太三郎	勲七等青色桐葉章	（昭56）	〃
倉増新八郎	勲三等瑞宝章	（昭56）	〃
	従四位	（昭60）	
辻　　繁定	勲六等瑞宝章	（昭56）	〃
鎌田　春一	勲七等青色桐葉章	（昭56）	北
佐藤　吉松	勲五等瑞宝章	（昭58）	岩見沢
	正七位	（平13）	
吉本　利之	勲五等瑞宝章	（昭59）	〃

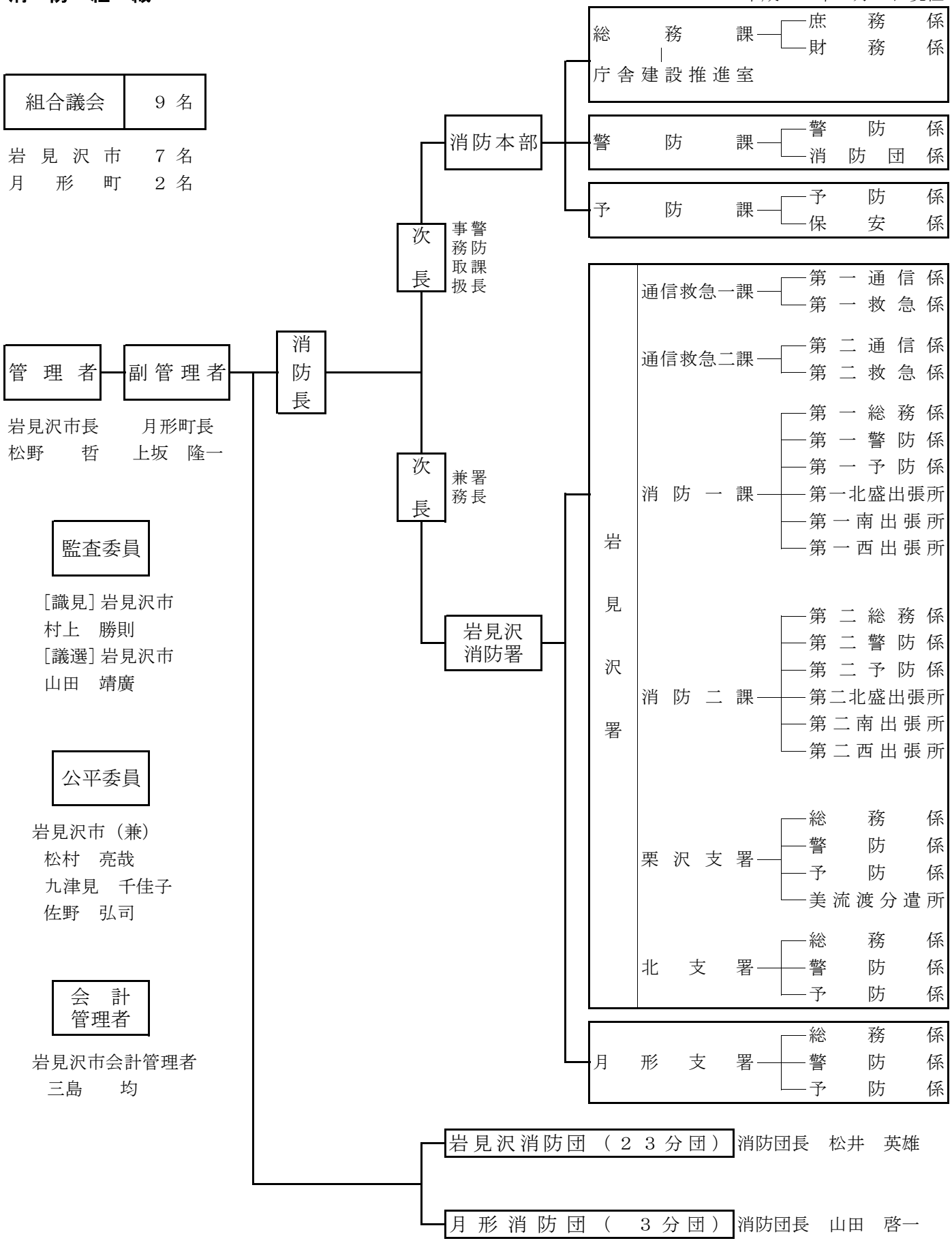
氏　名	区　分　（年）		所属
山﨑　庄一	勲六等単光旭日章	（昭59）	栗　沢
馬渕　政之	勲六等単光旭日章	（昭59）	岩見沢
渡辺　一一	勲五等瑞宝章	（昭60）	北
	従六位	（昭61）	
福居　憲吾	勲五等瑞宝章	（昭60）	月　形
西塚　芳一	勲六等瑞宝章	（昭60）	栗　沢
坂上　長蔵	勲五等瑞宝章	（昭62）	岩見沢
大杉　譲賢	勲七等瑞宝章	（昭63）	月　形
溝口　藤一	勲六等瑞宝章	（平元）	栗　沢
橋本　数雄	勲六等瑞宝章	（平 3）	北
田公　典義	勲五等瑞宝章	（平 3）	岩見沢
	正七位	（平 3）	
溝口　武雄	勲六等瑞宝章	（平 4）	〃
佐藤幸治郎	勲六等瑞宝章	（平 5）	〃
戸田　　勇	勲六等単光旭日章	（平 5）	北
穴田　清吉	勲六等単光旭日章	（平 7）	岩見沢
	正七位	（平18）	
竹内清一郎	勲六等単光旭日章	（平 8）	栗　沢
岩田　秀夫	勲五等瑞宝章	（平 9）	北
山田　　規	勲六等単光旭日章	（平10）	月　形
桑原　孝一	勲五等双光旭日章	（平11）	〃
窪田　和夫	勲六等単光旭日章	（平11）	岩見沢
柿本　良三	勲六等瑞宝章	（平13）	〃
斉藤　友一	勲五等双光旭日章	（平14）	〃
	正六位	（平23）	
丸山　秀郎	瑞宝双光章	（平15）	月　形
吉田　定男	瑞宝単光章	（平15）	栗　沢
早川二三四	勲五等瑞宝章	（平15）	〃
吉井　勝治	瑞宝単光章	（平16）	岩見沢
	従七位	（平16）	
小松　清一	瑞宝単光章	（平16）	栗　沢
大澤　長命	瑞宝単光章	（平16）	岩見沢
	従七位	（平18）	
阿波加深明	瑞宝単光章	（平16）	〃
	従七位	（平16）	
水間　緑朗	瑞宝単光章	（平17）	〃
鑓水　　進	瑞宝単光章	（平17）	〃
平井　　勉	瑞宝単光章	（平17）	〃
中谷　　茂	瑞宝双光章	（平18）	栗　沢
谷川　　覚	瑞宝単光章	（平18）	〃
	従七位	（平18）	
長谷川　清	瑞宝単光章	（平19）	岩見沢
	正七位	（平19）	

叙 位・叙 勲

氏　名	区　分　（年）		所属
小野寺喜三郎	瑞宝単光章	(平19)	〃
荒井　三行	瑞宝単光章	(平20)	岩見沢
冨樫　光男	瑞宝単光章	(平20)	栗　沢
	従七位	(平20)	
出口　正敏	瑞宝双光章	(平20)	岩見沢
	正七位	(平25)	岩見沢
岩田　榮一	瑞宝単光章	(平20)	〃
	正七位	(平20)	
会沢　辰也	瑞宝単光章	(平21)	〃
坂本　辰夫	瑞宝単光章	(平21)	月形
	正七位	(平21)	
中川　　甫	瑞宝単光章	(平21)	岩見沢
平木　　勇	瑞宝単光章	(平21)	〃
	正七位	(平21)	
亀倉　勝幸	瑞宝双光章	(平21)	月　形
佐々木惠三	瑞宝単光章	(平21)	〃
齋藤　　稔	瑞宝双光章	(平22)	岩見沢
岩﨑　幸勝	瑞宝単光章	(平22)	〃
川島　　清	瑞宝単光章	(平22)	〃
	正七位	(平22)	
中山　　昇	瑞宝双光章	(平22)	〃
青山　吉雄	瑞宝単光章	(平23)	月　形
髙橋　一良	瑞宝単光章	(平23)	岩見沢
道下　榮司	瑞宝単光章	(平24)	岩見沢
平木　忠男	瑞宝単光章	(平24)	岩見沢
永安　正宣	瑞宝単光章	(平24)	岩見沢
中谷　俊松	瑞宝単光章	(平24)	岩見沢
秦野　光德	瑞宝単光章	(平25)	岩見沢
小林　市藏	瑞宝単光章	(平25)	〃
	正七位	(平25)	
長永　克己	瑞宝単光章	(平25)	〃
秋山　芳信	瑞宝単光章	(平26)	〃
鈴木　浩之	瑞宝双光章	(平26)	〃
大久保恒夫	瑞宝単光章	(平26)	〃
大釜　紀夫	瑞宝単光章	(平26)	月　形
中田　正雄	瑞宝単光章	(平27)	岩見沢
石﨑　幸男	瑞宝単光章	(平27)	〃
浜本　　猛	瑞宝双光章	(平27)	〃
	従六位	(平27)	
池田　憲二	瑞宝単光章	(平28)	〃
大灘　光治	瑞宝単光章	(平28)	〃

消　防　組　織

平成２９年９月５日現在



消　防　団　組　織

平成２９年４月１日現在

岩見沢消防団

- 団　長 ── 副団長
  - 団　本　部（岩見沢市一円）
  - 女 性 分 団（岩見沢市一円）
  - 第 １ 分 団（条丁目区域とその周辺の町・上幌向地区の一部）
  - 第 ２ 分 団（条丁目区域とその周辺の町・上幌向地区の一部）
  - 第 ３ 分 団（志文本町）
  - 第 ４ 分 団（幌向町・幌向条丁目・中幌向町・御茶の水町の一部）
  - 第 ５ 分 団（上志文町）
  - 第 ６ 分 団（西川町）
  - 第 ７ 分 団（稔町）
  - 第 ８ 分 団（東町・東町条丁目・岡山町・宝水町）
  - 第１１分団（朝日町）
  - 第１２分団（大願町）
  - 第１４分団（峰延町）
  - 第１５分団（下志文町・金子町・志文町・ふじ町条丁目・双葉町・上幌向地区の一部）
  - 第１６分団（栗沢町美流渡及び万字を除く栗沢町一円）
    - 第 １ 部
      - 第 １ 班
      - 第 ２ 班
    - 第 ２ 部
      - 第 １ 班
      - 第 ２ 班
    - 第 ３ 部
      - 第 １ 班
      - 第 ２ 班
  - 第１７分団（美流渡一円・奈良・毛陽・清水）
    - 第１部・２部
      - 第 １ 班
      - 第 ２ 班
      - 第 ３ 班
  - 第１８分団（万字一円）
  - 第１９分団（北村赤川・栄町）
  - 第２０分団（北村豊正）
  - 第２１分団（北村豊里・北都）
  - 第２２分団（北村中小屋・大願）
  - 第２３分団（北村中央・美唄達布）
  - 第２４分団（北村幌達布・砂浜・御茶の水町の一部）
    - 第 １ 班
    - 第 ２ 班

月形消防団

- 団　長 ── 副団長
  - 団　本　部（月形町一円）
  - 第 １ 分 団（市北行政区・市南行政区・北農場第１行政区・北農場第２行政区・南耕地昭栄行政区・知来乙行政区・雁里行政区・中和行政区・赤川行政区）
  - 第 ２ 分 団（札比内第１行政区・札比内第２行政区・札比内第３行政区・札比内第４行政区・札比内第５行政区）

岩見沢地区消防事務組合議会議員名簿

平成２９年６月２９日現在

選出区分	氏　　名	役　職　名	備　　考
岩見沢市	石 黒 武 美	議　　長	
	斉 須 正 友	代 表 議 員	
	篠 原 藤 雄		
	豊 岡 義 博		
	平 野 義 文		
	山 田 靖 廣		
	大 和　　勝		
月形町	我 妻　　耕	代 表 議 員	
	大 釜　　登	副　議　長	

消防職員の現況

平成２９年４月１日現在

（単位：人）

所属＼階級	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	合　計
消防本部	1	2	3	7	6	1	20
岩見沢消防署			14	36	52	25	127
岩見沢署			12	31	48	23	114
うち栗沢支署			2	3	10	3	18
うち北支署			2	2	4		8
月形支署			2	5	4	2	13
合計	1	2	17	43	58	26	147
構成比	0.7%	1.4%	11.6%	29.2%	39.4%	17.7%	100.0%

消防職員の勤務年数現況

平成２９年４月１日現在

（単位：人）

階級 勤続年数	消防監	消　防 司令長	消　防 司　令	消　防 司令補	消　防 士　長	消防士	合計	構成比
1年未満				1		4	5	3.4%
1年～ 5年未満			1		4	18	23	15.6%
5年～10年未満					29	4	33	22.5%
10年～15年未満					22		22	15.0%
15年～20年未満				4	2		6	4.1%
20年～25年未満				8	1		9	6.1%
25年～30年未満			1	13			14	9.5%
30年～35年未満		1	3	13			17	11.6%
35年以上	1	1	12	4			18	12.2%
合計	1	2	17	43	58	26	147	100%

注:平均勤続年月　16年6ヶ月

消防職員の年齢構成

（単位：人）

階級 年齢区分	消防監	消　防 司令長	消　防 司　令	消　防 司令補	消　防 士　長	消防士	合計	構成比
20歳未満						2	2	1.4%
20歳～24歳						18	18	12.2%
25歳～29歳					36	6	42	28.6%
30歳～34歳					17		17	11.6%
35歳～39歳				5	4		9	6.1%
40歳～44歳				13	1		14	9.5%
45歳～49歳				10			10	6.8%
50歳～54歳		1	9	14			24	16.3%
55歳以上	1	1	8	1			11	7.5%
合計	1	2	17	43	58	26	147	100.0%

注:平均年齢　36歳10ヶ月

消防職員の免許等取得状況

平成２９年４月１日現在

種類 ＼ 階級			消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	合計
自動車運転免許	第一種	大型	1	2	16	44	41	26	130
		中型	1	2	13	38	31		85
		普通					14	32	46
		大型特殊		1	4	10	8		23
		けん引			1	3			4
	第二種	大型				3	1		4
		大型特殊				2			2
		けん引				2			4
危険物取扱者	乙種	第3類				1			1
		第4類			10	20	21	7	58
	丙種					8		1	9
消防設備士	甲種・第4類					1			1
	乙種	第1類				1			1
		第4類			1	2			3
		第5類			1	2	1		4
		第6類			1	8	5		14
		第7類				2			2
救急隊員	救急救命士				5	14	11	15	45
	救急科（標準課程）					12	31	17	60
	救急Ⅱ課程		1	2	11	17			31
予防資格	予防査察専門員			2	12	26	6		46
	消防設備専門員			1	4	1	1		7
	危険物専門員			1	3	2	2		8
自動車整備管理者				1	2	4			7
防災士				1	3	9	3		16
酸素欠乏危険作業主任者					2	20	18	10	50
酸欠・硫化水素危険作業主任者					2	17	11	7	37
高所作業車運転資格者					1	4			5
第二級陸上特殊無線技士			1	1	9	30	13	1	55
一級小型船舶操縦士						1			1
二級小型船舶操縦士				1	12	24	16		53
移動式クレーン			1	2	13	32	22		70
玉掛け			1	2	13	32	22		70
大型車両系機械					2	5	2		9
小型車両建設機械			1	2	13	34		11	61
チェーンソー				1	2	9	8	1	21
ガス溶接				1	9	20		2	32
アーク溶接				1	7	13		2	23
潜水士						1	3		4
足場組立作業主任者				1		3			4
毒劇物取扱者					2				2
研削といし				1	5	8			14

消防職員・団員の学校教育及び研修状況

（期間：平成２８年４月１日～平成２９年３月３１日）

区分	課程別		実教育日数	署所別研修受講者数					合計
				消防本部・岩見沢署				月形支署	
				消防本部	岩見沢署	栗沢支署	北支署		
北海道消防学校	初任教育		98		2				2
	専科教育	警防科	10		1				1
		予防査察科	9					1	1
		危険物科	6	1					1
		火災調査科	13	1					1
		救急科	33		1				1
		救助科	21		2				2
	幹部教育	幹部科	8		1				1
	特別教育	はしご自動車運用課程	5		4				4
		都市型救助課程	5		1				1
	気管挿管再認定講習		1		2				2
	ビデオ硬性喉頭鏡講習		1		1				1
	処置拡大２行為講習		5		3				3
	消防団員教育	基礎教育	4						0
		幹部教育	3						0
札幌市消防学校	救急救命士養成課程		124		1				1
消防大学校	専科教育	警防科	51		1				1
合計				2	20	0	0	1	23

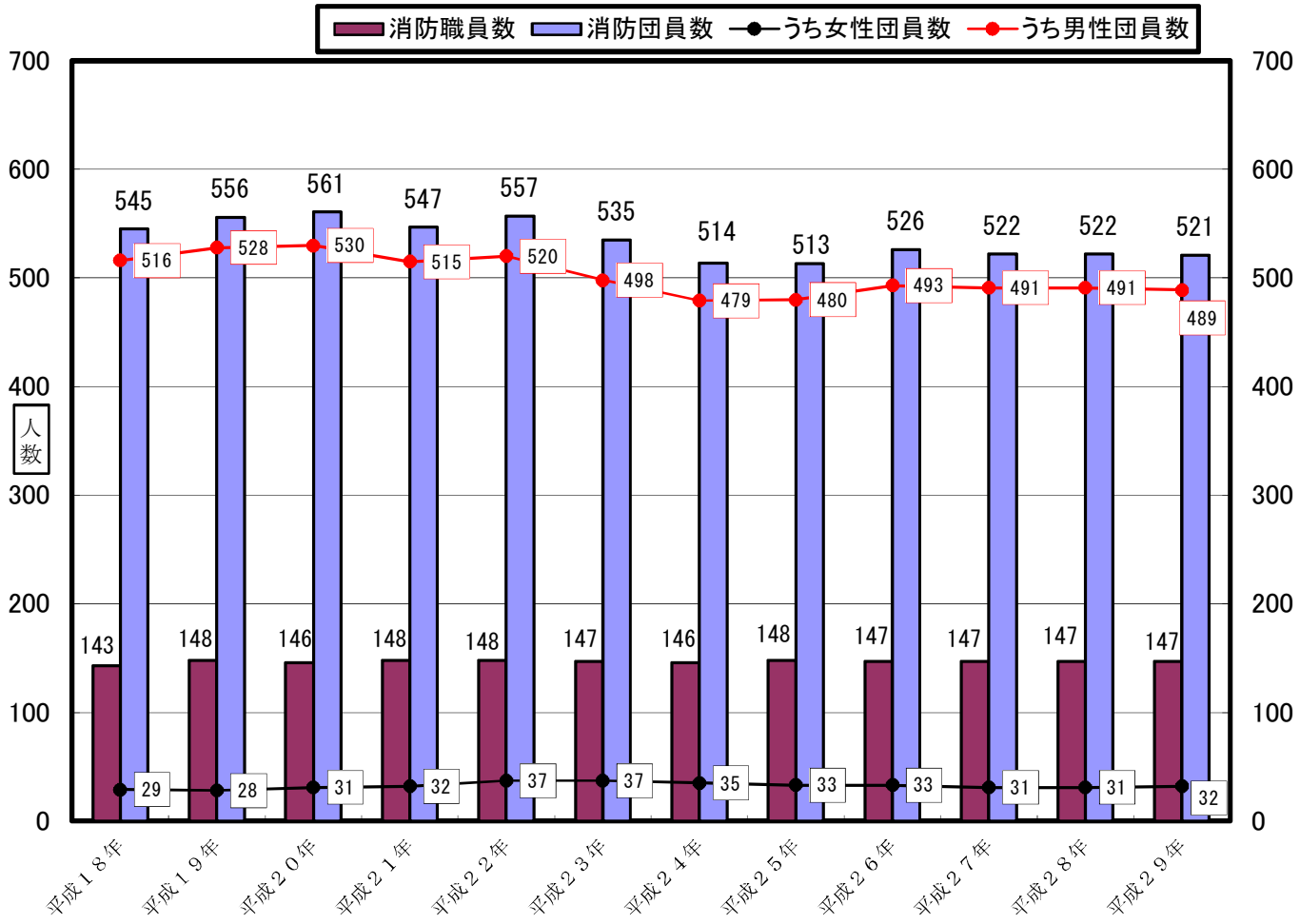
消防団の現況

平成29年4月1日現在

区分	分団別	階級別									合計
		団長	副団長	本部長	分団長	副本部長	副分団長	部長	班長	団員	
岩見沢消防団	団本部	1	4	1		1		1			8
	女性分団				1		1	2	4	13	21
	第1分団				1		1	2	4	21	29
	第2分団				1		1	3	6	35	46
	第3分団				1		1	1	2	11	16
	第4分団				1		1	2	2	13	19
	第5分団				1		1	1	2	14	19
	第6分団				1		1	1	2	17	22
	第7分団				1		1	2	2	18	24
	第8分団				1		1	1	2	10	15
	第11分団				1		1	1	2	9	14
	第12分団				1		1	1	2	9	14
	第14分団				1		1	1	2	8	13
	第15分団				1		1	3	3	13	21
	第16分団				1		1	3	6	36	47
	第17分団				1		1	2	3	15	22
	第18分団				1		1	1	1	6	10
	第19分団				1		1	1	2	5	10
	第20分団				1		1	1	2	10	15
	第21分団				1		1	1	2	7	12
	第22分団				1		1	1	2	9	14
	第23分団				1		1	1	2	9	14
	第24分団				1		1	1	2	13	18
	小計	1	4	1	22	1	22	34	57	301	443
月形消防団	団本部	1	2	1				1	1	9	15
	第1分団				1		1	2	5	28	37
	第2分団				1		1	2	4	18	26
	小計	1	2	1	2	0	2	5	10	55	78
合計		2	6	2	24	1	24	39	67	356	521

消防職員･団員数の推移

（各年４月１日現在）



消防職員・団員１人当たりの面積・人口・世帯数

区分	市町別		組合全体
	岩見沢市	月形町	
職員数	134	13	147
団員数	443	78	521
面積（単位：㎢）	481.02	150.40	631.42
消防職員１人当たり	3.59	11.57	4.3
消防団員１人当たり	1.09	1.93	1.21
人口（単位：人）	83,383	3,381	86,764
消防職員１人当たり	622	260	590
消防団員１人当たり	188	43	167
世帯数（単位：世帯）	41,818	1,728	43,546
消防職員１人当たり	312	133	296
消防団員１人当たり	94	22	84

平成２９年度当初予算

（単位　千円）

歳入				歳出			
款	項	金額	比率	款	項	金額	比率
１．分担金及び負担金		3,098,526	97.7%	１．議会費		2,724	0.1%
	１．負担金	3,098,526			１．議会費	2,724	
２．使用料及び手数料		393	0.1%	２．総務費		406,763	12.8%
	１．手数料	393			１．消防本部費	405,583	
３．寄附金		1	0.0%		２．監査委員費	1,180	
	１．寄附金	1		３．岩見沢署費		2,737,353	86.3%
４．繰越金		5,887	0.2%		１．岩見沢署費	2,579,264	
	１．繰越金	5,887			２．月形支署費	158,089	
５．諸収入		9,942	0.2%	４．公債費		23,609	0.8%
	１．雑　入	9,942			１．公債費	23,609	
６．組合債		56,700	1.8%	５．予備費		1,000	0.0%
	１．組合債	56,700			１．予備費	1,000	
歳入合計		3,171,449	100.0%	歳出合計		3,171,449	100.0%

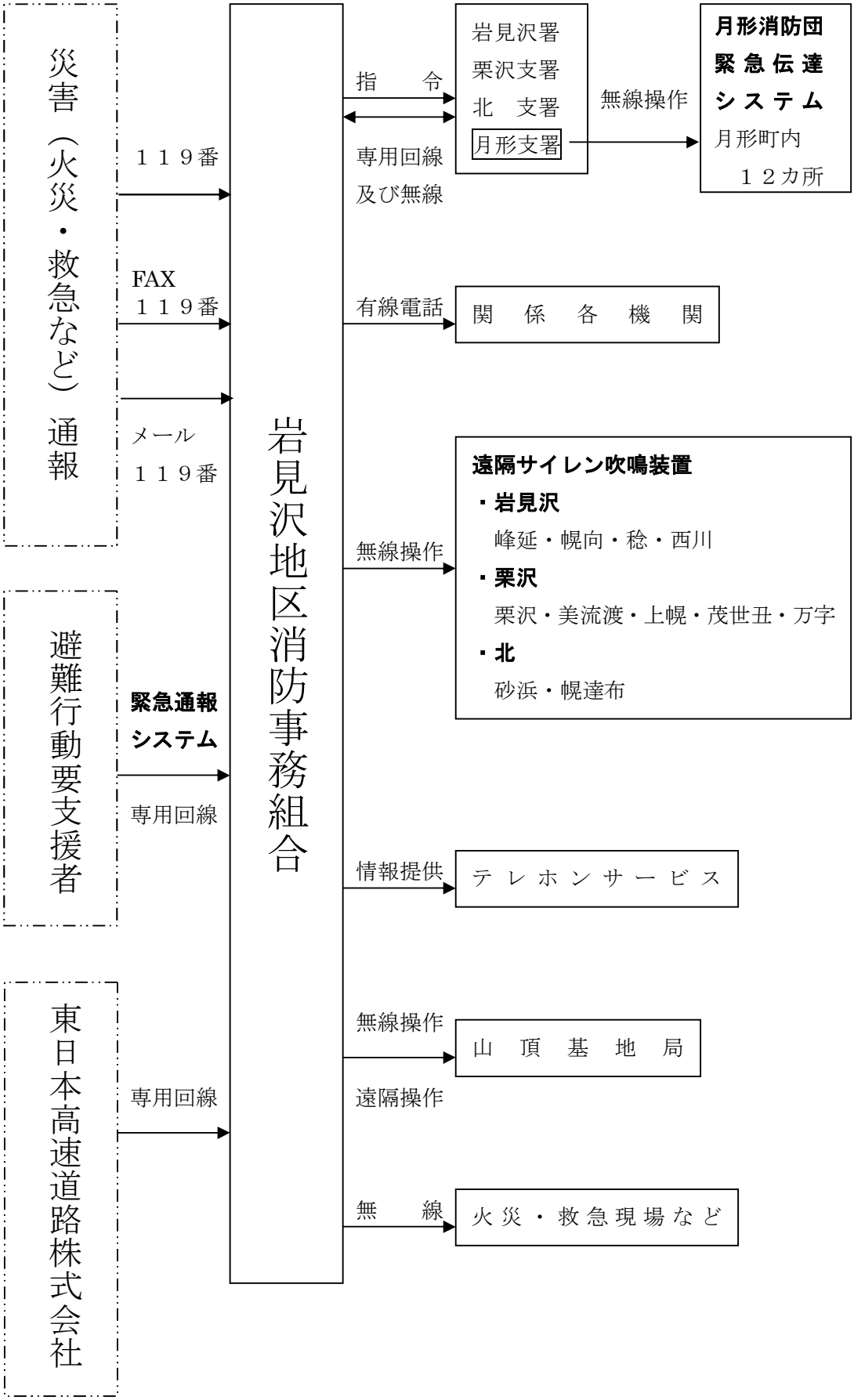
平成２９年度団体別当初予算

（単位　千円）

区分 / 市町別	団体別一般会計	組合負担金			対一般会計構成比
		本部費	署費	計	
岩見沢市	49,000,000	375,596	2,536,206	2,911,802	5.94%
月形町	3,640,000	28,602	158,122	186,724	5.13%
計	52,640,000	404,198	2,694,328	3,098,526	5.89%

警 防 編

通　信　系　統　図　　平成 29 年 4 月 1 日現在



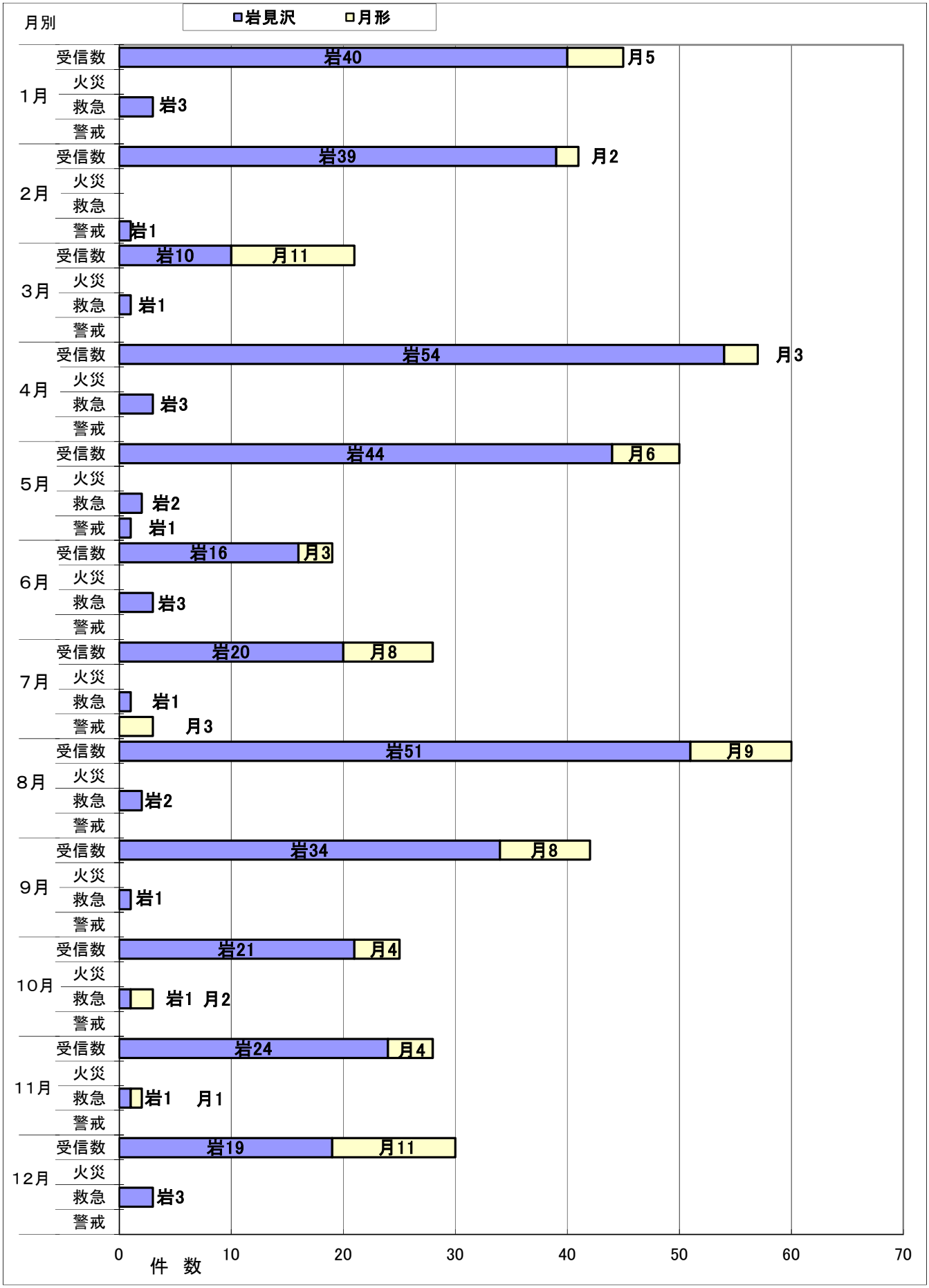
消防機械等及び消防水利の設置状況

平成29年4月1日現在

区分	所属	消防本部・署	月形支署	岩見沢消防団	月形消防団	合計
機械・器具	消防ポンプ自動車	2		5	1	8
	水槽付消防ポンプ自動車	7	1			8
	小型動力ポンプ付水槽車	4	1		1	6
	はしご付消防自動車	1				1
	小型動力ポンプ付積載車			26	2	28
	化学消防ポンプ自動車	1				1
	救助工作車	1				1
	救急自動車	6	1			7
	指揮車	1	1			2
	人員搬送車	1				1
	照明搬送車	1				1
	資機材搬送車	1				1
	指導査察車	1				1
	ホイールローダー	4				4
	広報車	3				3
	連絡車	1				1
	合計	35	4	31	4	74
	救助艇	4	2			6
	救助艇トレーラー	3	1			4
	小型動力ポンプ			4		4
	空気呼吸器	67	9		2	78
	酸素呼吸器	5				5
無線	車載型移動局無線装置	35	4	23	4	66
	可搬型移動局無線装置	1	1	0	0	2
	卓上型可搬無線装置	9	1	0	0	10
	卓上型受令機	6	1	0	0	7
	携帯型移動局無線装置	47	8	0	0	55
	署活系携帯型無線装置	49	10	0	0	59
	合計	147	25	23	4	199
水利	消火栓	986	17			1,003
	防火水槽	130	37			167
	計	1,116	54			1,170
ホース	65㎜ホース	481	41	670	92	1,284
	50㎜ホース	569	62		25	656
	合計	1,050	103	670	117	1,940
その他施設	署・支署・出張所・分遣所	8	1			9
	器具置場			24	1	25
	サイレン塔等 サイレン吹鳴装置	1 5	1	17 16	12 12	30 34
	訓練塔	2				2
	無線塔	1				1

緊急通報システム受信状況

平成28年1月1日～12月31日



予 防 編

指定防火対象物査察実施状況

平成28年1月1日～12月31日

指定防火対象物区分 ＼ 市町別			対象物数 岩見沢市	対象物数 月形町	対象物数 小計	査察実施回数 岩見沢市	査察実施回数 月形町	査察実施回数 小計	指導件数
(1)	イ	映画館・観覧場	6	1	7	8	2	10	11
	ロ	公会堂・集会場	108	1	109	116	1	117	172
(2)	イ	キャバレー・カフェー							
	ロ	遊技場・ダンスホール	12	1	13	17	1	18	27
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等							
	ニ	カラオケボックス等	3		3	3		3	3
(3)	イ	待合・料理店の類							
	ロ	飲食店	111	2	113	130	2	132	246
(4)		百貨店・マーケット・その他物品販売業を営む店舗	130	6	136	142	7	149	185
(5)	イ	旅館・ホテル・宿泊所	26		26	27		27	39
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	1,295	43	1,338	1,283	43	1,326	962
(6)	イ	病院・診療所・助産所	67	1	68	69	1	70	68
	ロ	老人短期入所施設等	31	8	39	58	8	66	27
	ハ	老人デイサービスセンター等	89	13	102	143	13	156	81
	ニ	幼稚園・特別支援学校	9	1	10	10	1	11	4
(7)		小中高等学校・各種学校の類	79	3	82	84	3	87	66
(8)		博物館・図書館	3	2	5	3	2	5	5
(9)	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場・熱気浴場							
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	3		3	4		4	4
(10)		車両の停車場	4		4	4		4	3
(11)		神社・寺院・教会の類	86	3	89	90	3	93	96
(12)	イ	工場・作業場	346	20	366	355	21	376	358
	ロ	スタジオの類							
(13)	イ	自動車車庫・駐車場	69	3	72	69	3	72	39
	ロ	飛行機等の格納庫							
(14)		倉庫	362	17	379	383	18	401	286
(15)		前各項に該当しない事業場	449	53	502	447	41	488	317
(16)	イ	(1)～(4)、(5)イ、(6)、(9)イが存する複合用途防火対象物	311	13	324	348	14	362	598
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	196	4	200	191	5	196	216
(17)		重要文化財	1	1	2	1	1	2	
合計			3,796	196	3,992	3,985	190	4,175	3,813

指定防火対象物査察指導状況

平成28年1月1日～12月31日

指導項目別＼市町別	岩見沢市	月形町	合計
消火器具	573	13	586
屋内消火栓設備	48	1	49
スプリンクラー設備	2		2
水噴霧消火設備等（泡・不活性ガス・ハロゲン・粉末）	8		8
屋外消火栓設備	1		1
動力消防ポンプ設備	4		4
自動火災報知設備	267	10	277
ガス漏れ火災警報設備			
消防機関へ通報する火災報知設備			
漏電火災警報器	43		43
非常警報設備・器具	34		34
避難器具	57	9	66
誘導灯・誘導標識	294	15	309
消防用水			
消火活動上必要な施設（連結送水管・排煙・連結散水設備）			
防火管理	1,358	47	1,405
防災管理			
火気関係等			
少量危険物等	664	54	718
住宅用火災警報器	140		140
その他	140	19	159
合計	3,633	168	3,801

中高層建築物状況

平成29年4月1日現在

区分			4階			5階	6階	7階	8階	9階	10階	合計
			岩見沢市	月形町	小計	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	
(1)	イ	映画館・観覧場										
	ロ	公会堂・集会場	1		1							1
(2)	イ	キャバレー・カフェー										
	ロ	遊技場・ダンスホール										
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等										
	ニ	カラオケボックス等										
(3)	イ	待合・料理店の類										
	ロ	飲食店	1		1	4						5
(4)		百貨店・マーケット・その他物品販売業を営む店舗	1		1							1
(5)	イ	旅館・ホテル・宿泊所	1		1	2	1					4
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	75	2	77	43	4	2			2	128
(6)	イ	病院・診療所・助産所	6		6	3	2		1			12
	ロ	老人短期入所施設等	1		1	1						2
	ハ	老人デイサービスセンター等				1						1
	ニ	幼稚園・特別支援学校										
(7)		小中高等学校・各種学校の類	9		9							9
(8)		博物館・図書館										
(9)	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場・熱気浴場										
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場										
(10)		車両の停車場										
(11)		神社・寺院・教会の類										
(12)	イ	工場・作業場	1		1							1
	ロ	スタジオの類										
(13)	イ	自動車車庫・駐車場										
	ロ	飛行機等の格納庫										
(14)		倉庫										
(15)		前各項に該当しない事業場	13	7	20	3	3		1			27
(16)	イ	(1)～(4)(5)イ、(6)(9)イが存する複合用途防火対象物	14		14	13	4	2			1	34
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	2		2	2	1					5
(17)		重要文化財										
合計			125	9	134	71	15	4	2		3	229

防火管理者選任及び消防計画届出状況

指定防火対象物区分 ＼ 市町別			該当防火対象物数（A）			防火管理者選任数（B）		
			岩見沢市	月形町	小計	岩見沢市	月形町	小計
(1)	イ	映画館・観覧場	4	1	5	3	1	4
	ロ	公会堂・集会場	114	1	115	108	1	109
(2)	イ	キャバレー・カフェー						
	ロ	遊技場・ダンスホール		1	1		1	1
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等						
	ニ	カラオケボックス等	3		3	3		3
(3)	イ	待合・料理店の類						
	ロ	飲食店	76	2	78	42	2	44
(4)		百貨店・マーケット・その他物品販売業を営む店舗	80	3	83	61	3	64
(5)	イ	旅館・ホテル・宿泊所	9		9	9		9
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	18	6	24	16	6	22
(6)	イ	病院・診療所・助産所	22	1	23	22	1	23
	ロ	老人短期入所施設等	28	8	36	28	8	36
	ハ	老人デイサービスセンター等	43	4	47	42	4	46
	ニ	幼稚園・特別支援学校	6	1	7	6	1	7
(7)		小中高等学校・各種学校の類	35	3	38	35	3	38
(8)		博物館・図書館	2	2	4	2	2	4
(9)	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場・熱気浴場						
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	2		2	1		1
(10)		車両の停車場						
(11)		神社・寺院・教会の類	62	3	65	59	3	62
(12)	イ	工場・作業場	15		15	14		14
	ロ	スタジオの類						
(13)	イ	自動車車庫・駐車場						
	ロ	飛行機等の格納庫						
(14)		倉庫	2		2	2		2
(15)		前各項に該当しない事業場	53	9	62	46	9	55
(16)	イ	(1)～(4)、(5)ｲ、(6)、(9)ｲが存する	121	9	130	105	8	113
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	9	1	10	8	1	9
(17)		重要文化財		1	1		1	1
合計			704	56	760	612	55	667

平成28年12月31日現在

消防計画届出数（C）			選 任 率（B/A）			届 出 率（C/A）		
岩見沢市	月形町	小計	岩見沢市	月形町	小計	岩見沢市	月形町	小計
3	1	4	75.0%	100.0%	80.0%	75.0%	100.0%	80.0%
107	1	108	94.7%	100.0%	94.8%	93.9%	100.0%	93.9%
	1	1		100.0%	100.0%		100.0%	100.0%
3		3	100.0%		100.0%	100.0%		100.0%
41	2	43	55.3%	100.0%	56.4%	53.9%	100.0%	55.1%
60	3	63	76.3%	100.0%	77.1%	75.0%	100.0%	75.9%
9		9	100.0%		100.0%	100.0%		100.0%
16	6	22	88.9%	100.0%	91.7%	88.9%	100.0%	91.7%
22	1	23	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
28	8	36	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
42	4	46	97.7%	100.0%	97.9%	97.7%	100.0%	97.9%
6	1	7	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
35	3	38	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
2	2	4	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1		1	50.0%		50.0%	50.0%		50.0%
57	2	59	95.2%	100.0%	95.4%	91.9%	66.7%	90.8%
14		14	93.3%		93.3%	93.3%		93.3%
2		2	100.0%		100.0%	100.0%		100.0%
46	9	55	86.8%	100.0%	88.7%	86.8%	100.0%	88.7%
103	7	110	86.8%	88.9%	86.9%	85.1%	87.5%	84.6%
6	1	7	88.9%	100.0%	90.0%	66.7%	100.0%	70.0%
	1	1		100.0%	100.0%		100.0%	100.0%
603	53	656	86.9%	98.2%	87.8%	85.7%	96.4%	86.3%

建築物同意事務状況

平成28年1月1日～12月31日

区分		市町別	岩見沢市 新築	岩見沢市 増改築等	月形町 新築	月形町 増改築等	合計 件数
(1)	イ	映画館・観覧場		1			1
	ロ	公会堂・集会場					
(2)	イ	キャバレー・カフェー					
	ロ	遊技場・ダンスホール					
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等					
	ニ	カラオケボックス等					
(3)	イ	待合・料理店の類					
	ロ	飲食店		2			2
(4)		百貨店・マーケット・その他物品販売業を営む店舗	8				8
(5)	イ	旅館・ホテル・宿泊所					
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	18				18
(6)	イ	病院・診療所・助産所	1				1
	ロ	老人短期入所施設等					
	ハ	老人デイサービスセンター等	4	1			5
	ニ	幼稚園・特別支援学校					
(7)		小中高等学校・各種学校の類					
(8)		博物館・図書館					
(9)	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場・熱気浴場					
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場					
(10)		車両の停車場					
(11)		神社・寺院・教会の類	2	2			4
(12)	イ	工場・作業場	2	2			4
	ロ	スタジオの類					
(13)	イ	自動車車庫・駐車場	3				3
	ロ	飛行機等の格納庫					
(14)		倉庫	6				6
(15)		前各項に該当しない事業場	4	1			5
(16)	イ	(1)～(4)(5)イ、(6)(9)イが存する複合用途防火対象物	2	1			3
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物		3			3
一般住宅等			18		1		19
昇降機・工作物							
合計			68	13	1		82

各種届出状況

平成28年1月1日～12月31日

区　　分	件数	区　　分	件数
消防用設備等着工届	71	消防用設備等点検結果報告書	1,186
消防用設備等設置届	138	少量危険物貯蔵取扱届	61
防火対象物使用開始(変更)届	93	指定可燃物貯蔵取扱届	4
防火管理者選任(解任)届	131	圧縮アセチレンガス等貯蔵取扱届	10
消防計画(変更)届	149	集合煙突発煙試験申請	0
変電・発電・蓄電池・設備設置届	38	ネオン管灯設備設置届	0
炉・厨房設備・ボイラー設置届	8	劇場等の裸火使用・危険物持込申請書	11
温風暖房機設置届	2	水素ガスを充填する気球の設置届	0
給湯湯沸設備設置届	1	乾燥設備届	0
サウナ設備設置届	0	消防訓練指導届	393
ヒートポンプ冷暖房機設置届	1	催物開催届	22
住宅用火災警報器設置届	64	露店等の開設届	59

消防協力団体

平成 29 年 4 月 1 日現在

団　体　名	設 立 年 月 日	会　員　数
岩見沢地区危険物安全協会	昭和 41 年 4 月 1 日	130　事業所
岩見沢市火防協会	昭和 32 年 9 月 20 日	217　町内会　41,958　世帯
岩見沢地区防火委員会	昭和 57 年 8 月 1 日	幼年消防クラブ 12、少年消防クラブ 2 女性防火クラブ 1

幼年・少年消防クラブ及び女性防火クラブ状況

名　称 ＼ 男女別	男	女	指導者	合 計	設 立 年 月 日
よいこのくに幼稚園幼年消防クラブ	96	92	14	202	昭和 59 年 2 月 1 日
上幌向保育園幼年消防クラブ	1	1	5	7	昭和 60 年 4 月 8 日
みなみ保育園幼年消防クラブ	33	30	12	75	平成 2 年 6 月 27 日
東保育園幼年消防クラブ	31	19	7	57	平成 2 年 10 月 10 日
さくらぎ保育園幼年消防クラブ	42	25	18	85	平成 2 年 11 月 26 日
みどり保育園幼年消防クラブ	38	29	15	82	平成 2 年 11 月 26 日
なかよし保育園幼年消防クラブ	13	14	15	42	平成 2 年 11 月 26 日
みその保育園幼年消防クラブ	11	20	16	47	平成 4 年 4 月 1 日
幌向保育園幼年消防クラブ	21	28	6	55	平成 9 年 6 月 17 日
北村幼年消防クラブ	35	30	15	80	平成 9 年 6 月 25 日
岩見沢めぐみ幼稚園幼年消防クラブ	35	32	21	88	平成 15 年 4 月 1 日
花の里こども園幼年消防クラブ	18	15	6	39	平成 28 年 4 月 12 日
第二区会少年消防クラブ	15	8	3	26	昭和 49 年 10 月 17 日
若駒少年消防クラブ	22	23	3	48	昭和 62 年 6 月 28 日
上幌向女性防火クラブ		15		15	昭和 56 年 2 月 28 日
合　計	411	381	156	948	

岩見沢地区危険物安全協会

（設 立 趣 旨）

会員相互の融和親睦を深め危険物の安全な貯蔵取扱いを行い、災害の絶無を期し事業の繁栄を促進する。

（事 業 内 容）

（１）危険物の防火についての研究、講習会の開催について。

（２）危険物取扱者の育成に関すること。

（３）危険物火災予防の推進について。

（４）油処理剤の備蓄及び貸出しについて。

（５）危険物防災功労者の表彰について。

岩見沢市火防協会

（設 立 趣 旨）

町会を通じて、活発な防火活動を行い、自主的な防火体勢を確立して、火災の絶無を期し、もって明るく住みよい街づくりに寄与する。

（事 業 内 容）

（１）火災予防及び防火思想の普及宣伝に関すること。

（２）防火についての研修会、講演会の開催、見学等に関すること。

（３）消火器の普及取扱い訓練に関すること。

（４）消防団員の後援並びに激励に関すること。

（５）優良役員及び団体の表彰に関すること。

（６）その他この会の目的達成に必要な事項。

岩見沢地区防火委員会

（設 立 趣 旨）

幼年少年消防クラブ並びに女性防火クラブの育成強化を図ることにより、幼少年期における防火意識の高揚と女性の防火意識を高め、地域並びに家庭からの災害を防止し、災害のない明るい街づくりを推進する。

（事 業 内 容）

（１）防火思想の普及、火災予防の推進に関すること。

（２）幼年少年消防クラブ及び女性防火クラブの育成指導に関すること。

（３）優良クラブ員及び優良クラブの表彰に関すること。

火災等出動状況

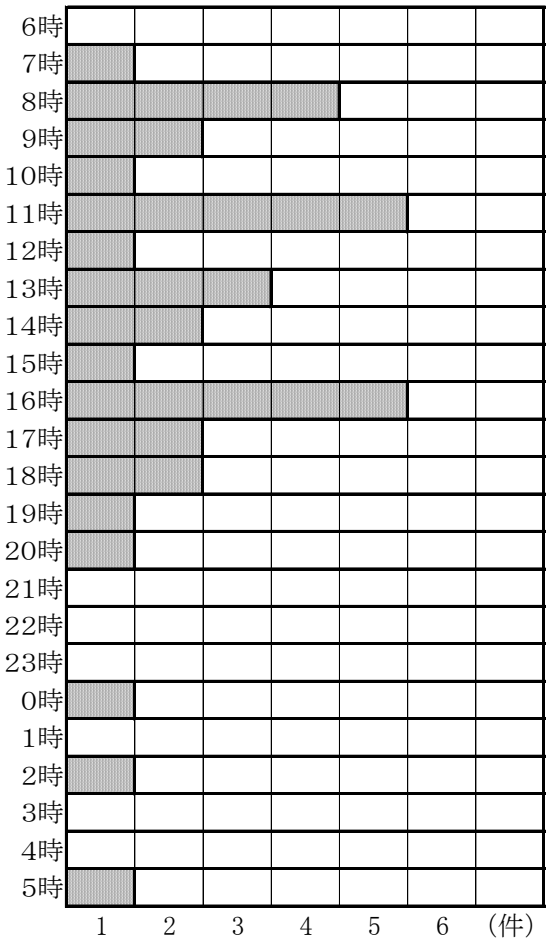
平成28年1月1日～12月31日

区分 市町別	火災出動件数	火災件数	その他の件数					警戒出動件数
			火事騒	誤報	虚報	応援	その他	
岩見沢市	45	28	2	9		2	4	138
月形町	8	6		1			1	10
合計	53	34	2	10		2	5	148

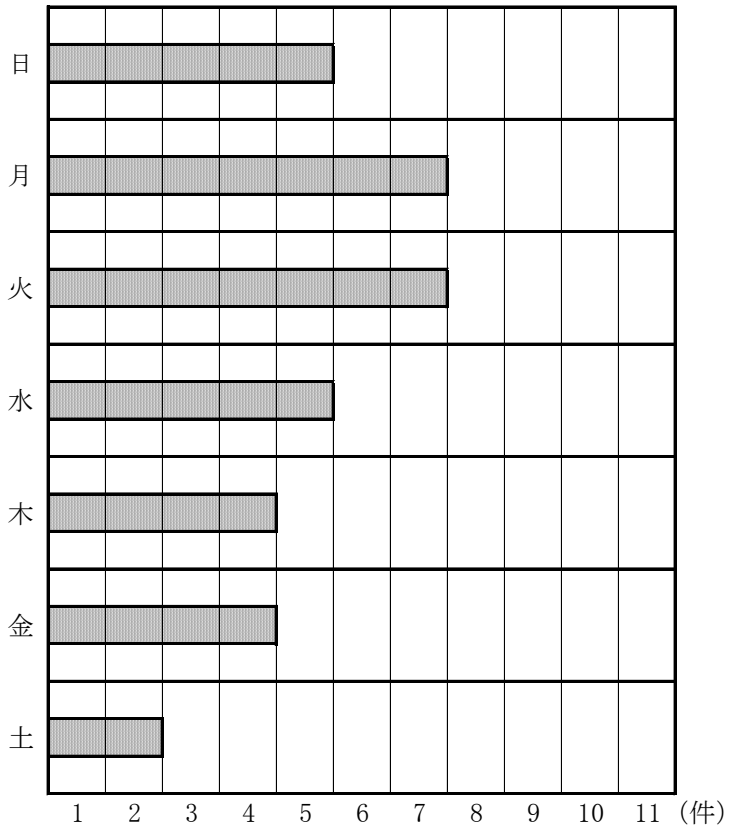
火災状況

区分 市町別	火災件数	建物				建物以外			焼損棟数	爆発損害棟数	り災世帯数	損害見積額（千円）	死傷者数	
		全焼	半焼	部分焼	ぼや	林野	車両	その他					死者（人）	負傷者（人）
岩見沢市	28	5	1	5	5	1	2	9	24		17	135,949	1	5
月形町	6	1	2	2	1				7		2	20,246		
合計	34	6	3	7	6	1	2	9	31		19	156,195	1	5

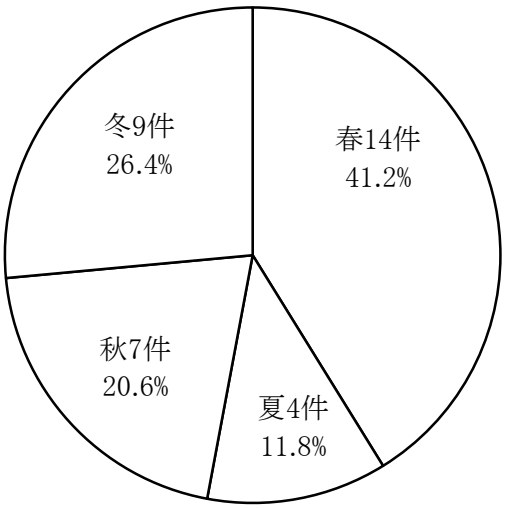
時間別火災件数



曜日別火災件数

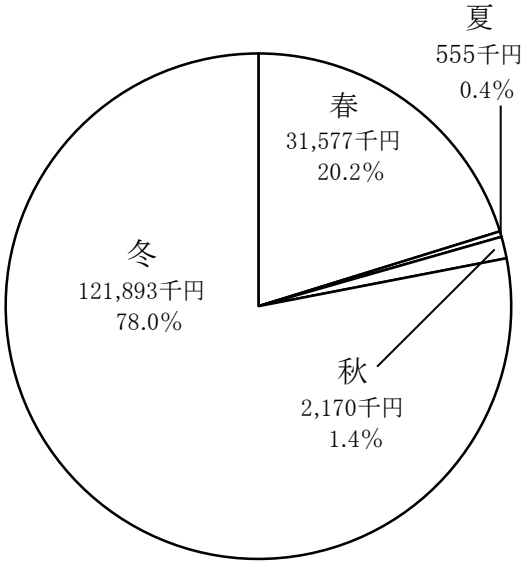


四季別火災件数



合計　34件

四季別損害額



合計　156,195千円

※　春3月～5月　夏6月～8月　秋9月～11月　冬12月～2月

月別火災発生状況

区分		火災件数									焼損棟数					爆発損害棟数
		建物					林野	車両	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	計	
市町	月別	全焼	半焼	部分焼	ぼや	小計										
岩見沢市	1月	1				1				1	1				1	
	2月	1	1	1	1	4				4	1	1	1	2	5	
	3月	1		1		2				2	1		1	1	3	
	4月	1			1	2	1	1	4	8	1	1		1	3	
	5月			1		1			3	4			1		1	
	6月															
	7月				1	1				1				1	1	
	8月			1		1			1	2			1		1	
	9月							1		1						
	10月			1		1			1	2			1		1	
	11月				1	1				1				1	1	
	12月	1			1	2				2	3	2		2	7	
	計	5	1	5	5	16	1	2	9	28	7	4	5	8	24	
月形町	1月	1				1				1	2				2	
	2月															
	3月															
	4月															
	5月															
	6月															
	7月															
	8月		1			1				1		1			1	
	9月				1	1				1				1	1	
	10月															
	11月			2		2				2			2		2	
	12月		1			1				1		1			1	
	計	1	2	2	1	6				6	2	2	2	1	7	
合計		6	3	7	6	22	1	2	9	34	9	6	7	9	31	

平成28年1月1日～12月31日

り災世帯数				焼損面積			損害見積額（千円）					死傷者数	
全損	半損	小損	計	床面積（㎡）	表面積（㎡）	林野（a）	建物	収容物	車両	その他	計	死者（人）	負傷者（人）
				1134			70,724	7,860			78,584		
6		2	8	333	1		13,599	6,752			20,351		
1		1	2	145	1		22,581	909			23,490	1	2
	1	1	2	165	54	53	6,440	31	27		6,498		1
	1		1	11			1,358	231			1,589		2
								55			55		
					2		24				24		
									125		125		
					2		10	425			435		
		1	1		1		44	14			58		
	1	2	3	84	19		2,990	1,594	156		4,740		
7	3	7	17	1,872	80	53	117,770	17,871	308		135,949	1	5
				51			311				311		
1			1	53			392	84			476		
								180			180		
		1	1	40			1,329	43			1,372		
				347			5,761	12,146			17,907		
1		1	2	491			7,793	12,453			20,246		
8	3	8	19	2,363	80	53	125,563	30,324	308		156,195	1	5

過去５年間の火災の推移

区分 / 市町別		火災件数					焼損棟数	爆発損害棟数	り災世帯数			
		建物	林野	車両	その他	計			全損	半損	小損	計
岩見沢市	平成２４年	21		5	6	32	24	1	1	3	21	25
	２５年	16	1	4	3	24	16	1	1		16	17
	２６年	22	1	4	6	33	21	1	3		10	13
	２７年	17		3	1	21	20		5	6	12	23
	２８年	16	1	2	9	28	24		7	3	7	17
月形町	平成２４年	4		1		5	3					
	２５年	2		1	1	4	2				1	1
	２６年	1				1	1				1	1
	２７年	1	1			2	1					
	２８年	6				6	7		1		1	2
合計	平成２４年	25		6	6	37	27	1	1	3	21	25
	２５年	18	1	5	4	28	18	1	1		17	18
	２６年	23	1	4	6	34	22	1	3		11	14
	２７年	18	1	3	1	23	21		5	6	12	23
	２８年	22	1	2	9	34	31		8	3	8	19

焼損面積			火災種別損害見積額（千円）					死傷者数	
床面積（㎡）	表面積（㎡）	林野（a）	建物	林野	車両	その他	計	死者（人）	負傷者（人）
810	80		29,729		5,185	497	35,411		7
280	33		7,036		18,659	138	25,833	1	2
1,170	13	30	11,855		1,040	3,387	16,282	2	4
1,093	160		28,149		494	20,640	49,283	1	2
1,872	80	53	135,797		152		135,949	1	5
377			6,541		70		6,611		
193	1		12,074		14	62	12,150		
	1		3				3		
152		7	2,421			1,625	4,046		
491			20,246				20,246		
1,187	80		36,270		5,255	497	42,022		7
473	34		19,110		18,673	200	37,983	1	2
1,170	14	30	11,858		1,040	3,387	16,285	2	4
1,245	160	7	30,570		494	22,265	53,329	1	2
2,363	80	53	156,043		152		156,195	1	5

過去５年間の出火原因の推移

年別 原因別	平成２４年	平成２５年	平成２６年	平成２７年	平成２８年
たばこ		1	1	1	
こんろ	2		2		3
かまど					
風呂・かまど	1				
炉					
焼却炉			1		
ストーブ	3	4	3	1	7
こたつ					
ボイラー					
煙突・煙道				2	3
排気管		1			
電気機器	2			1	2
電気装置	1	1	1		
電灯・電話等の配線	4	1	1	2	3
内燃機関		1	1		
配線器具		1			
火あそび					
マッチ・ライター	1	1	1	1	4
たき火					
溶接機・切断機				1	1
灯火		3	1	1	
衝突の火花			1		
取灰	1	1			
火入れ			3	2	
放火	3		1	1	
放火の疑い	2	1	1	1	
その他	6	6	8	1	1
不明	11	6	8	8	10
合計	37	28	34	23	34

危険物製造所等設置状況

平成29年4月1日現在

施設別＼市町別		岩見沢市	月形町	合計
製造所				
貯蔵所	屋内貯蔵所	21	4	25
	屋外タンク貯蔵所	25	3	28
	屋内タンク貯蔵所	14	1	15
	地下タンク貯蔵所	189	24	213
	簡易タンク貯蔵所	1		1
	移動タンク貯蔵所	95	4	99
	屋外貯蔵所			
取扱所	給油取扱所（自家用・鉄道施設含む）	44	2	46
	一般取扱所	68	3	71
	第一種販売取扱所	2		2
合計		459	41	500

危険物製造所等の許可・承認状況

平成28年1月1日～12月31日

施設別＼許可承認別		設置 許可	設置 完成	変更 許可	変更 完成	完成検査前検査	仮貯蔵・仮取扱	仮使用
製造所								
貯蔵所	屋内貯蔵所	1						
	屋外タンク貯蔵所							
	屋内タンク貯蔵所							
	地下タンク貯蔵所	1		4	4			1
	簡易タンク貯蔵所							
	移動タンク貯蔵所	5	5	3	3			
	屋外貯蔵所							
取扱所	給油取扱所	1		11	11			9
	一般取扱所			1	1			1
	第一種販売取扱所							
合計		8	5	19	19			11

救急・救助編

月別の救急出動状況

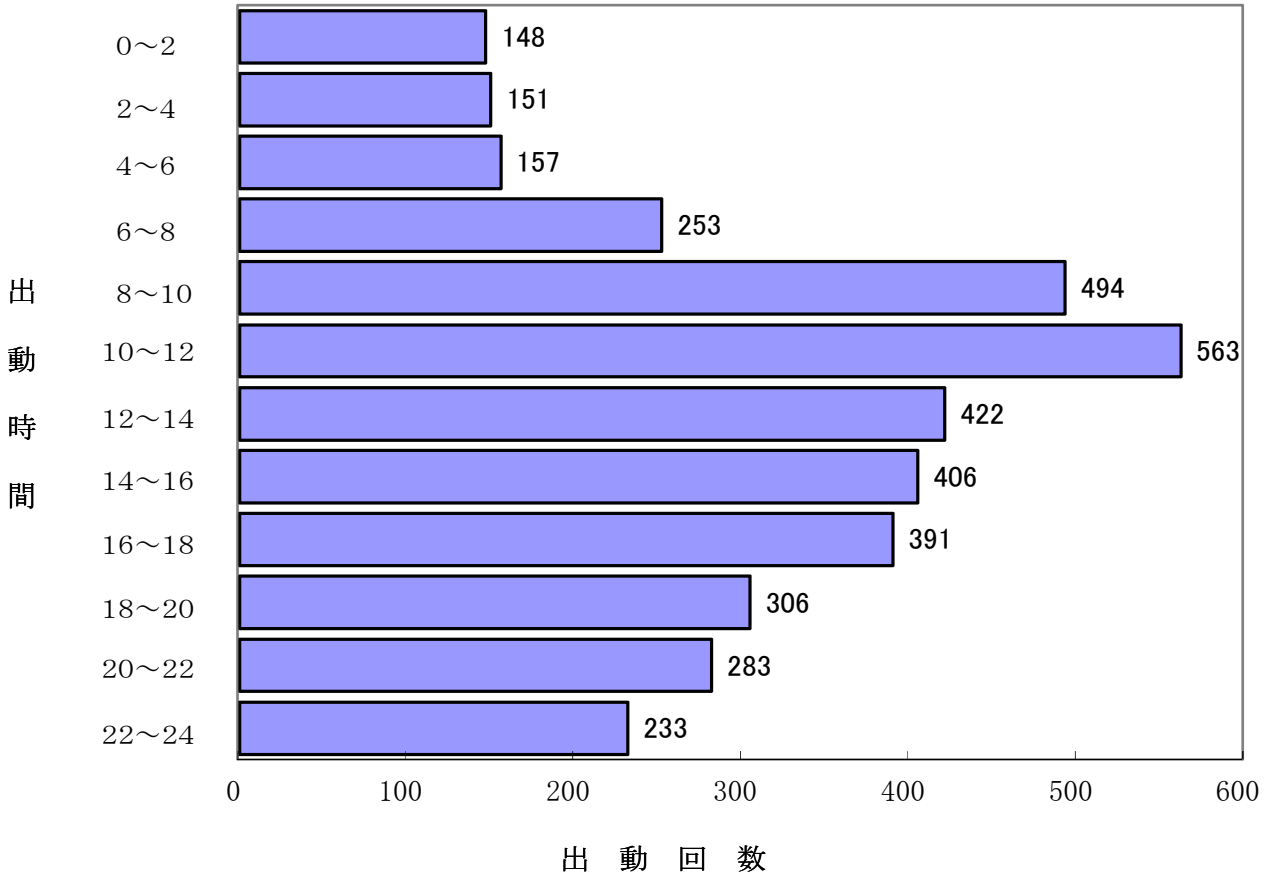
平成28年1月1日～12月31日

区分＼事故種別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他 転院搬送	その他 医師搬送	その他 資器材等輸送	その他 その他	その他 計	合計	不搬送
1月	出動件数	3			18	1	2	62	2	6	213	57			6	63	370	47
	搬送人員				13	1	2	59	1	5	187	56				56	324	
2月	出動件数	4			28		6	52		6	195	31			9	40	331	37
	搬送人員				29		6	50		5	181	31				31	302	
3月	出動件数	4			10	2	1	42	3	1	201	42			6	48	312	30
	搬送人員	1			8	2		41	2	1	186	42				42	283	
4月	出動件数	3			14	2	2	23		2	196	45			4	49	291	27
	搬送人員	1			13	2	2	20		1	180	45				45	264	
5月	出動件数	2		1	17	3	3	41		1	188	39			3	42	298	23
	搬送人員	2			16	3	3	39			173	39				39	275	
6月	出動件数				21	5	5	44	1	4	175	29	1		3	33	288	11
	搬送人員				22	5	5	44	1	4	169	29				29	279	
7月	出動件数				20	7	2	43	1	6	194	35		1	3	39	312	17
	搬送人員				21	7	2	39	1	5	186	35				35	296	
8月	出動件数	2			19	2	4	39	2	3	200	38			5	43	314	25
	搬送人員				26	2	4	37		3	189	38				38	299	
9月	出動件数	2			24	1	1	37		3	196	48			4	52	316	18
	搬送人員				25	1	1	37		2	186	48				48	300	
10月	出動件数	2		1	17	7	2	42	1		185	46			5	51	308	23
	搬送人員				19	7	2	39	1		175	46				46	289	
11月	出動件数	2			33	3		44		5	170	51			5	56	313	22
	搬送人員				29	3		43		4	165	51				51	295	
12月	出動件数	2			22	1		69	1	2	200	52			5	57	354	28
	搬送人員				24	1		66	1	2	185	52				52	331	
合計	出動件数	26		2	243	34	28	538	11	39	2,313	513	1	1	58	573	3,807	308
	搬送人員	4			245	34	27	514	7	32	2,162	512				512	3,537	

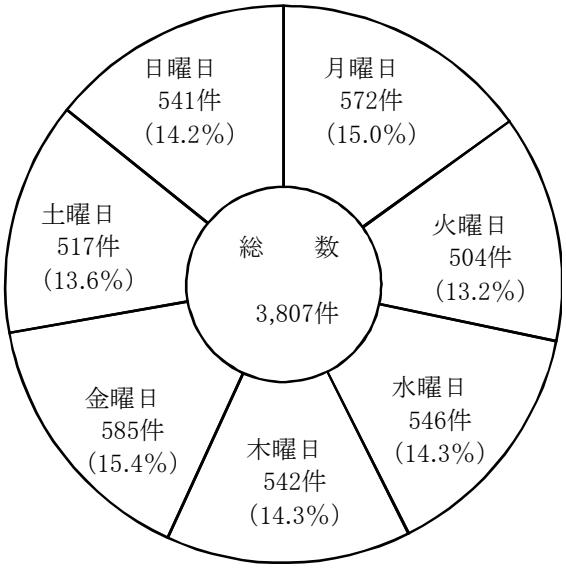
出動　1日平均　10.40 件　(2時間18分に1件)
搬送　1日平均　9.66 人

時間別救急出動件数

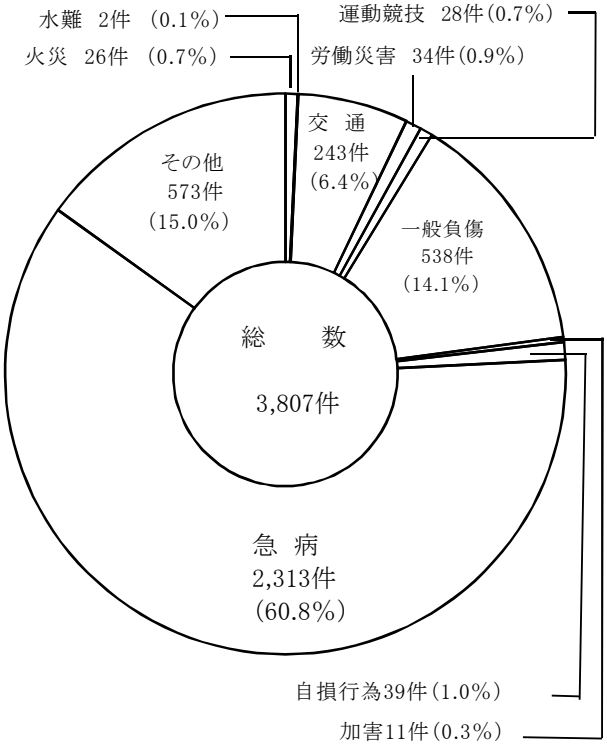
平成28年1月1日～12月31日



曜日別救急出動件数



事故種別救急出動割合



出動場所別救急出動状況

平成28年1月1日～12月31日

出動場所別＼事故種別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他 転院搬送	その他 医師搬送	その他 資器材等輸送	その他 その他	その他 計	合計	不搬送
岩見沢	出動件数	20		1	227	32	28	510	11	37	2,220	492		1	56	549	3,635	291
	搬送人員	4			223	32	27	487	7	31	2,072	491				491	3,374	
月形	出動件数	5		1	10	2		28		2	93	21	1		2	24	165	14
	搬送人員	0			16	2		27		1	90	21				21	157	
その他	出動件数	1			6												7	3
	搬送人員				6												6	
合計	出動件数	26		2	243	34	28	538	11	39	2,313	513	1	1	58	573	3,807	308
	搬送人員	4			245	34	27	514	7	32	2,162	512				512	3,537	

過去５年間の救急出動推移

年別＼事故種別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他 転院搬送	その他 医師搬送	その他 資器材等輸送	その他 その他	その他 計	合計	不搬送
24年	出動件数	15		2	259	47	28	549	9	52	2,510	510			73	583	4,054	309
	搬送人員	1			277	46	29	523	8	31	2,368	507			4	511	3,794	
25年	出動件数	19		2	258	33	31	499	16	45	2,254	483			66	549	3,706	296
	搬送人員	5		2	293	34	31	482	10	32	2,099	483			3	486	3,474	
26年	出動件数	25		1	213	44	20	523	13	29	2,351	494		2	63	559	3,778	323
	搬送人員	3			223	41	19	497	11	20	2,183	494				494	3,491	
27年	出動件数	22		2	228	22	18	488	9	43	2,275	541			39	580	3,687	314
	搬送人員	1		1	256	22	18	451	9	26	2,095	540			1	541	3,420	
28年	出動件数	26		2	243	34	28	538	11	39	2,313	513	1	1	58	573	3,807	308
	搬送人員	4			245	34	27	514	7	32	2,162	512				512	3,537	

傷病程度別の搬送人員状況

平成28年1月1日～12月31日

事故種別 / 傷病程度	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
死　亡				2	1		8		12	74	6	103
重　症	1			17	11	3	125	2	4	398	195	756
中等症	2			28	11	3	77		3	582	240	946
軽　症	1			198	11	21	304	5	13	1,108	71	1,732
その他												
合　計	4			245	34	27	514	7	32	2,162	512	3,537

傷病程度　　初診時における医師の診断（救急業務実施基準第20条第2項の医師の所見）に基づき次により分類する。

1. 死　亡　　初診時において死亡が確認されたもの。
2. 重　症　　傷病程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの
3. 中等症　　傷病程度が入院を要するもので重症に至らないもの
4. 軽　症　　傷病程度が入院加療を必要としないもの
5. その他　　医師の診断がないもの、及び搬送先がその他の場所へ搬送したもの

年齢区分別の搬送人員状況

事故種別 / 年齢区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
新生児							1				19	20
乳幼児				11			20			66	19	116
少　年				17	1	14	9			30	7	78
成　人	1			132	31	13	119	5	23	613	140	1,077
高齢者	3			85	2		365	2	9	1,453	327	2,246
合　計	4			245	34	27	514	7	32	2,162	512	3,537

年齢区分

1. 新生児　　生後28日未満の者
2. 乳幼児　　生後28日以上満7歳未満の者
3. 少　年　　満7歳以上満18歳未満の者
4. 成　人　　満18歳以上満65歳未満の者
5. 高齢者　　満65歳以上の者

救急隊員が行った応急処置件数

平成28年1月1日～12月31日

応急処置 / 事故種別	応急処置対象人員	止血	固定	人工呼吸	胸骨圧迫		心肺蘇生		酸素吸入	保温
						うち自動		うち自動		
急　病	2,146	35	54	2	1		75		526	31
交　通	243	39	133				2		26	4
一般負傷	511	115	196				13		40	3
そ の 他	598	29	69	1			17		174	8
合　計	3,498	218	452	3	1		107		766	46

応急処置 / 事故種別	気道確保				被覆	在宅療法継続				ショックパンツによる血圧保持	除細動
		※1	※2	※3			※A	※B	※C		
急　病	114			60	19	10			10		7
交　通	2			1	44						1
一般負傷	19		2	5	103	1			1		
そ の 他	21			12	35	2		2			1
合　計	156		2	78	201	13		2	11		9

応急処置 / 事故種別	静脈路確保	その他の応急処置	血圧測定	聴診器による聴取	血中酸素飽和度の測定	心電図	気管挿管	薬剤投与		血糖測定	合計
								アドレナリン	ブドウ糖		
急　病	40	11	2,027	583	2,082	781		17	6	70	6,491
交　通	2		232	95	240	31					851
一般負傷	3	6	478	72	494	52	1	3		1	1,601
そ の 他	4	7	555	101	577	145		1			1,749
合　計	49	24	3,292	851	3,393	1,009	1	21	6	71	10,692

1. 止　　血　　止血帯、包帯等による止血処置
2. 固　　定　　副子等による固定又は安静保持
3. 人工呼吸　　口移し又は器具等による人工呼吸
4. 胸骨圧迫　　胸骨圧迫心マッサージ
5. 心肺蘇生　　心肺蘇生法
6. 酸素吸入　　酸素吸入器による酸素吸入
7. 保　　温　　傷病者の傷病状況から特に保温を保持する必要がある場合に行う保温処置
8. 気道確保　　気道の確保のための処置並びに口腔内清拭及び吸引の処置
   - ※1　経鼻エアウェイを使用しての気道確保
   - ※2　喉頭鏡・鉗子等による異物除去
   - ※3　救急救命士法に基づき重度傷病者に対して行う救急救命処置のうち、ラリンゲアルマスク等を使用しての気道確保
9. 被　　覆　　創傷をガーゼ等で被覆し、包帯をする創面保護
10. 在宅療法継続　在宅療法継続中の傷病者に対しその療法維持のために行った必要な処置及び在宅療法に異常があった場合に行った応急処置
    - ※A　在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴処置が施されているもの
    - ※B　気管切開孔又は気管瘻、人工肛門等の外瘻処置が施されているもの
    - ※C　※A、※B以外の処置が施されているもの
11. ショックパンツによる血圧保持　ショックパンツを使用した血圧保持の処置
12. 除 細 動　　重度傷病者に対して行う救急救命処置のうち、自動体外式除細動器（AED含む）による除細動
13. 静脈路確保　　救急救命士法に基づき重度傷病者に対して行う救急救命処置のうち、薬剤を用いた静脈路確保のための輸液
14. その他の応急処置　　1から13以外の応急処置
15. 血圧測定　　血圧計を使用しての血圧測定
16. 聴診器による心音・呼吸音等の聴取　　聴診器を使用しての心音・呼吸音等の聴取
17. 血中酸素飽和度の測定　　血中酸素飽和度測定器を使用しての血中酸素飽和度の測定
18. 心 電 図　　心電計を使用しての心電図の測定
19. 気管挿管　　救急救命士法に基づき気道確保のための処置で救急救命士が行った気管挿管処置
20. 薬剤投与　　救急救命士法に基づき心臓機能停止傷病者に対して行う救急救命処置のうち、アドレナリン及びブドウ糖を使用した処置
21. 血糖測定　　救急救命士法に基づき救急救命士が行った血糖測定

急病にかかる疾病分類別搬送人員の状況

平成28年1月1日～12月31日

分類項目別	循環系		消化器系	呼吸器系	精神系	感覚器系	泌尿器系	新生物	その他	症微診不	合　計
	脳疾患	心疾患等									
搬送人員（人）	211	318	217	239	110	63	100	40	306	558	2,162
構成比（%）	9.8	14.7	10.0	11.0	5.1	2.9	4.6	1.9	14.2	25.8	100.0

1. 急病に係る疾病分類とは、事故種別の急病については初診時における医師の診断に基づく傷病名をWHO（世界保健機関）で定める国際疾病分類（ICD）により分類したものである。

2. 「脳疾患」とは、脳血管疾患をいう。

3. 「新生物」とは、胃の悪性新生物、白血病等その他の悪性新生物及びその他の新生物をいう。

4. 「症微診不」（症状・微候・診断名不明確の状態）とは、腹痛、頭痛、失神、めまい等の疾病をいう。

5. 「その他」とは、上記の循環系から新生物までに分類された以外の疾病分類の全てである。

救助事故種別出動件数

平成28年1月1日～12月31日

事故種別 / 件数区分	火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計
	建物	建物以外									
岩見沢市	2		21			3	13	1		12	52
月形町			1								1
その他の市町村			1	1							2
合計	2	0	23	1	0	3	13	1	0	12	55

救助活動件数・救出人員数調

事故種別 / 件数区分	火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計
	建物	建物以外									
活動件数	2		17	1		2	9	1		4	36
救出人員	3		24	1		2	9	1		4	44

1．火災とは、火災現場において、直接火災に起因して生じた事故をいう。

2．交通事故とは、すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。

3．水難事故とは、水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。

4．風水害等自然災害事故とは、暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべり、その他の異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。

5．機械による事故とは、エレベーター、プレス機械、ベルトコンベアその他の建設機械、工作機械等による事故をいう。

6．建物等による事故とは、建物、門、柵、へい等建物に付帯する施設又はこれらに類する工作物の倒壊による事故、建物等内に閉じ込められる事故、建物等に挟まれる事故等をいう。

7．ガス及び酸欠事故とは、一酸化炭素中毒その他のガス中毒事故、酸素欠乏による事故等をいう。

8．破裂事故とは、火災現場において直接火災に起因して生じた事故以外のボイラー、ボンベ等の物理的破裂による事故をいう。

9．その他の事故とは、上記に掲げる事故以外の事故で、消防機関による救助を必要としたものをいう。

消防年報 2017

平成30年3月

編集・発刊　　岩見沢地区消防事務組合消防本部
http://www.hamanasu.com/syoubou/index.htm

消防本部・岩見沢消防署

〒068-0008　北海道岩見沢市8条東10丁目2番地47

消防本部	総務課	TEL 0126-22-4300	FAX 0126-25-1048
〃	警防課	TEL 0126-22-4302	
〃	予防課	TEL 0126-22-4301	
岩見沢署	消防課	TEL 0126-22-4380	FAX 0126-22-7446
〃	通信救急課	TEL 0126-22-7445	FAX 0126-23-2704
〃	栗沢支署	TEL 0126-45-2009	FAX 0126-45-2839
〃	北 支 署	TEL 0126-56-2007	FAX 0126-56-2107

月　形　支　署

〒061-0500　北海道樺戸郡月形町1047番地13

TEL 0126-53-2154　　FAX 0126-53-2396

http://www.town.tsukigata.hokkaido.jp/2633.htm